VERITAS

Backup Exec 22
最新情報

ベリタステクノロジーズ合同会社

Agenda

Backup Exec 22の最新情報

- リリース全体の概要
- Microsoft 365の保護
  - 画面例でご紹介
- Backup Execのシンプルライセンス
- まとめ

VERITAS

Veritas **Backup Exec 22**
リリース全体の概要

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

Veritas Backup Exec 22

リリース全体の概要

Microsoft 365の保護

Microsoft 365のExchangeとOneDriveのデータ保護がBackup Execに完全に統合されました!

ExchangeとOneDriveの保護

使い慣れたBackupExecのインターフェースから直接Microsoft 365のExchangeとOneDriveのバックアップとリストアを行うことができます。

SharePointとTeamsは、次期リリースで対応予定

完全に統合

Microsoft 365 のサポートを Backup Exec に直接統合することで、シンプルで使いやすい操作性を維持します。お客様は、複数の製品を管理することで発生する追加コストや煩雑さを回避できます。

柔軟な構成

Microsoft 365のバックアップデータの保存先はBackup Execのローカル重複排除ディスクストレージ。Backup Execサーバはオンプレでもクラウドでも配備できるので、柔軟な構成が可能です。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

Veritas Backup Exec 22

リリース全体の概要

シンプルライセンス

Backup Execの新しいライセンスタイプ。サブスクリプション、インスタンス課金をベースにしたシンプルなライセンス。わかりやすく、簡単に拡張ができて、Microsoft 365の保護を含むすべての製品機能が含まれています。

合理的なライセンスの拡張

成長する環境に対してさらなる保護が必要な場合、お客様はインスタンスライセンスを追加購入するだけでよいのです。

製品の全機能が利用可能

この新しいライセンスモデルには、すべての機能、エージェント、オプションなど、Backup Execのすべてのテクノロジーが完全に含まれています。

サブスクリプションライセンス

すべての製品機能へのアクセス、最新のセキュリティパッチやアップデートなど、さらなる顧客メリットを実現します。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

Veritas Backup Exec 22

リリース全体の概要

- **Backup Execデータベース(BEDB)に64bit版のSQL Express 2017を採用**
  - 64bit環境に最適化
  - Backup Exec 22へのアップグレードはBackup Exec 21.x / 20.xからの直接アップグレードのみ
    - 段階アップグレードには対応していません（例: BE16 → BE20.x → BE22　NG)
- **Backup Execクラウド重複排除ストレージにS3互換ストレージのサポート**
  - 詳しい対応状況は弊社ハードウェアコンパティビリティーリストをご確認ください。
- **S3互換クラウドストレージのv4認証(sign v4)をサポート**
  - 従来はv2認証のみ。v4認証では地域情報の送信が必要でしたが、この機能を提供するコマンドがBackup Execには備わっていませんでした。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

Veritas **Backup Exec 22**

Microsoft 365の保護

画面例でご紹介

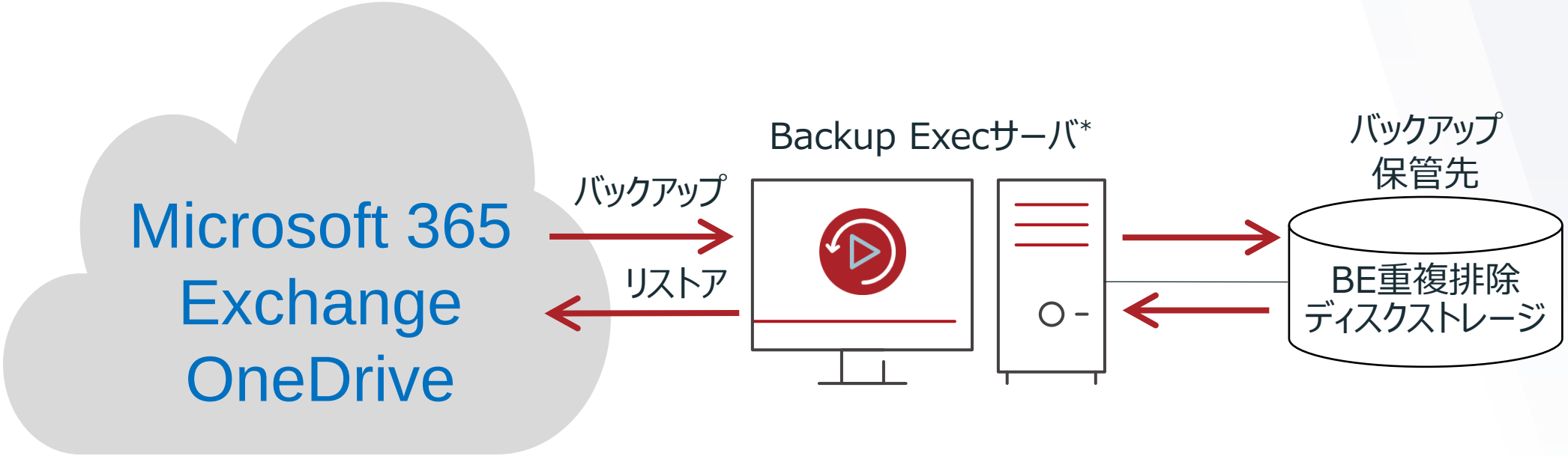
注）これからご紹介するいくつかの画面キャプチャーは、正式版から取得したものではないため、
正式版と若干異なる場合があります。ご了承ください。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

Veritas Backup Exec 22

Microsoft 365の保護

SharePointとTeamsは、次期リリースで対応予定



*オンプレミス、クラウドに配備が可能

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

Veritas Backup Exec 22

Microsoft 365の保護: システム要件

- Backup Execサーバーに適切なハードウェア（メモリ、CPU、高性能ディスク）とインターネットの回線速度が備わっていること
- ガイドライン
  - 個々のユーザーのメールボックス/OneDriveが約50個、バックアップアイテム（メール、ファイル、フォルダーなど）約200万個：
    - 8個の論理プロセッサ、M365バックアップ用に使用可能なメモリ: 8GB
  - 個々のユーザーのメールボックス/OneDriveが約300個、バックアップアイテム (メール、ファイル、フォルダーなど) 約1,200万個以上：
    - 16個の論理プロセッサ、M365バックアップ用に使用可能なメモリ: 16GB
- また重複排除ディスクストレージの要件も考慮しなければならないため、重複排除とMicrosoft 365の要件のうち、高い方を採用します。
- Backup Execバージョン22が必要です。Backup Execバージョン21.x/20.xは対応しておりません。
- 先ほど説明した「シンプルライセンス」が必要です。シンプルライセンスは、BE21/20に導入することはできません。
  - 従来のライセンスタイプ（Bronze/Silver/Gold, V-Ray, 単体ライセンス）はMicrosoft 365の保護には対応しておりません。
- M365のバックアップデータの保管先は、Backup Execの「重複排除ディスクストレージ」となります。他のタイプのストレージ（テープ、ネットワーク共有、クラウド等）には格納できません。
  - 但し、バックアップの複製先として使用するストレージは、Backup Execがサポートするストレージを指定することは可能です（テープ、クラウドストレージ等はOK）

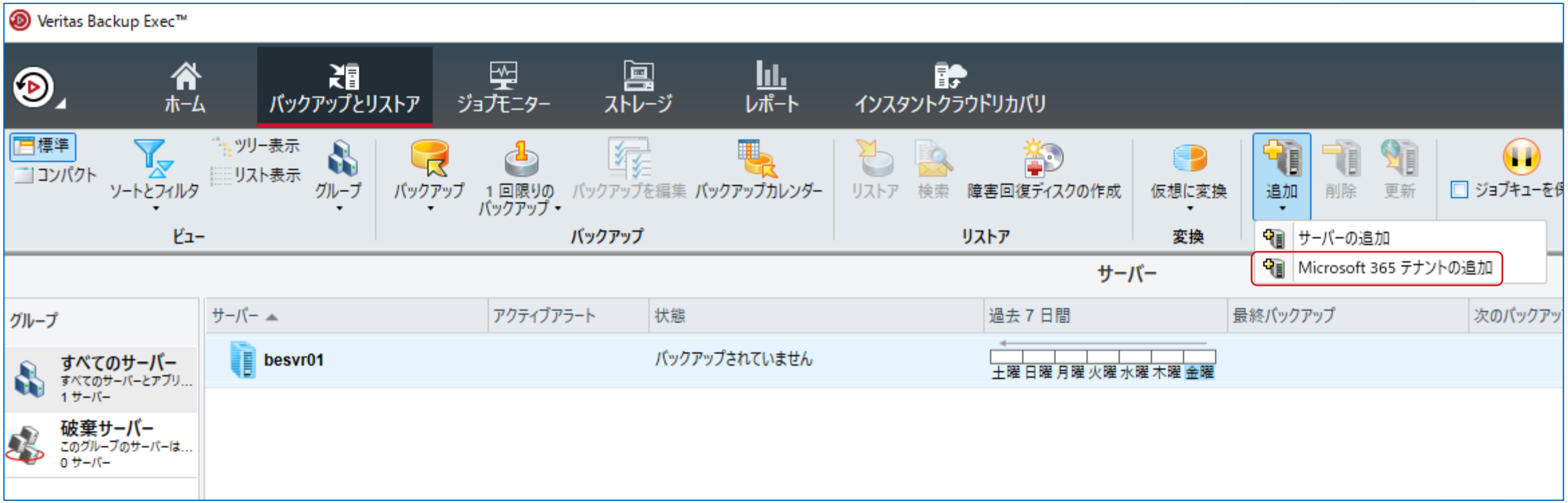
Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

重複排除用ディスクストレージの準備

ローカルの重複排除ディスクストレージをあらかじめ用意しておく必要があります。ここにM365のバックアップが保存されます。

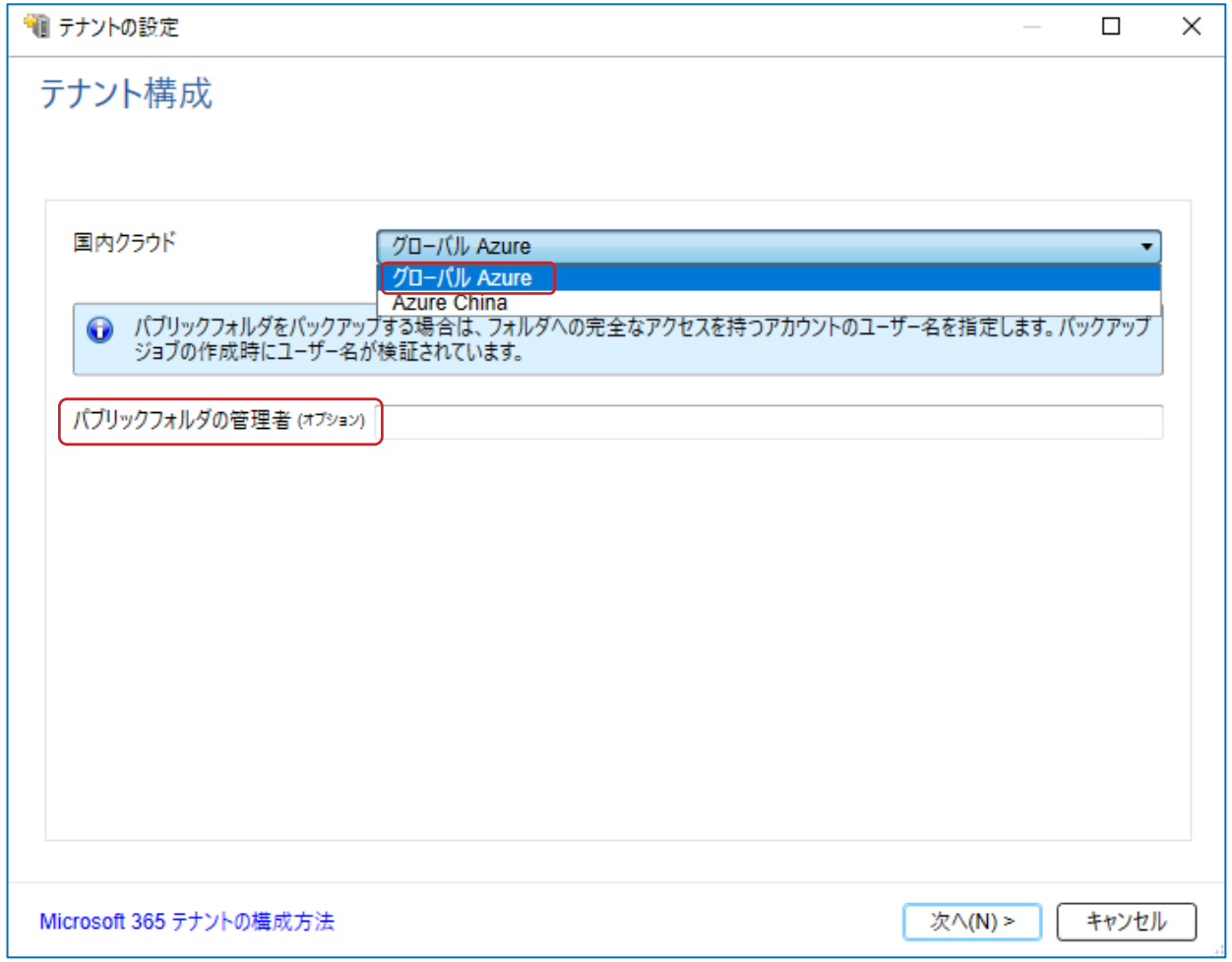
Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

M365テナントの追加



Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

M365テナントの構成

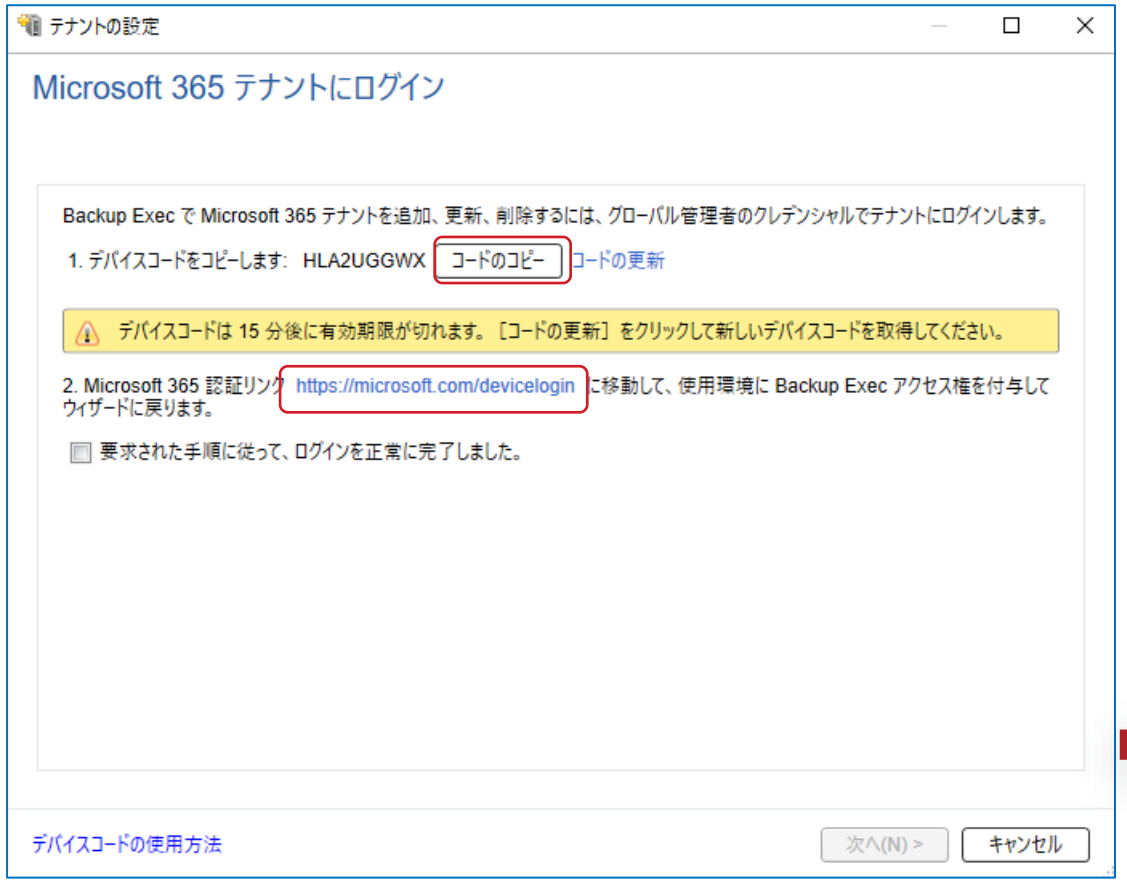


M365のテナントのタイプを選びます。ここでは、「グローバルAzure」を選びます。

パブリックフォルダをバックアップする場合は、ここでパブリックフォルダのルートレベルの管理者権限を持つユーザのEメールアドレスを入力します。ここでは入力していません。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

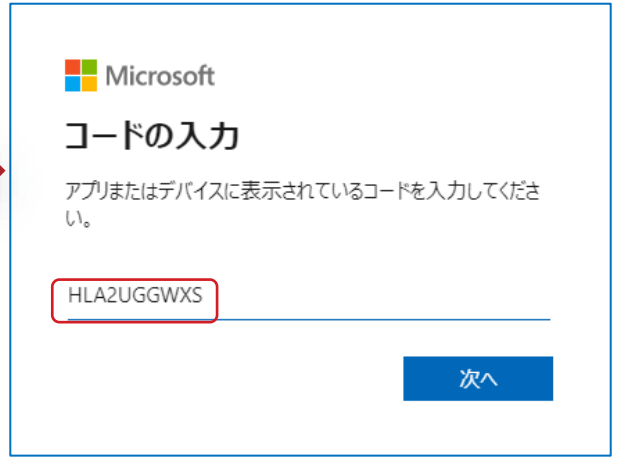
M365テナントにログイン



「コードのコピー」ボタンをクリックします。

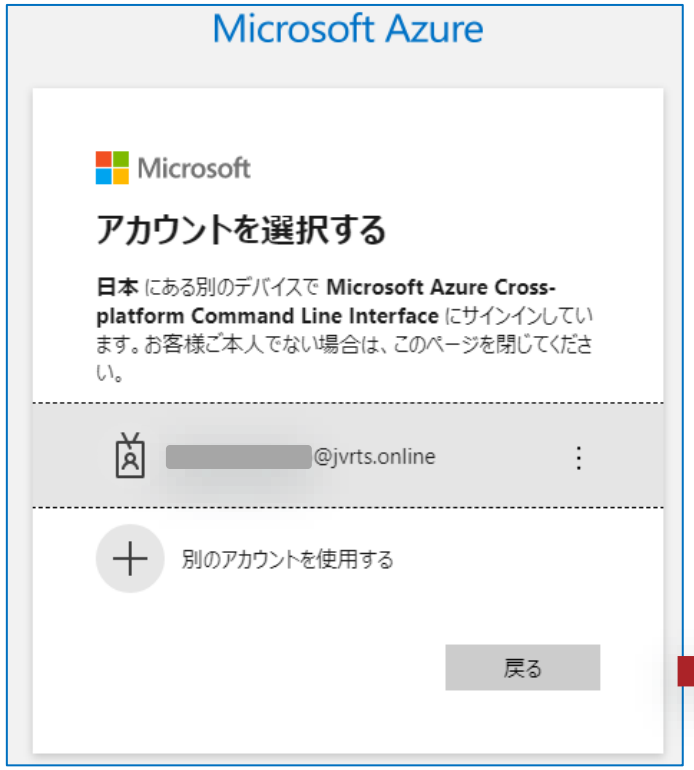
M365のログインリンクをクリックします。

デバイスコードを貼り付けます。

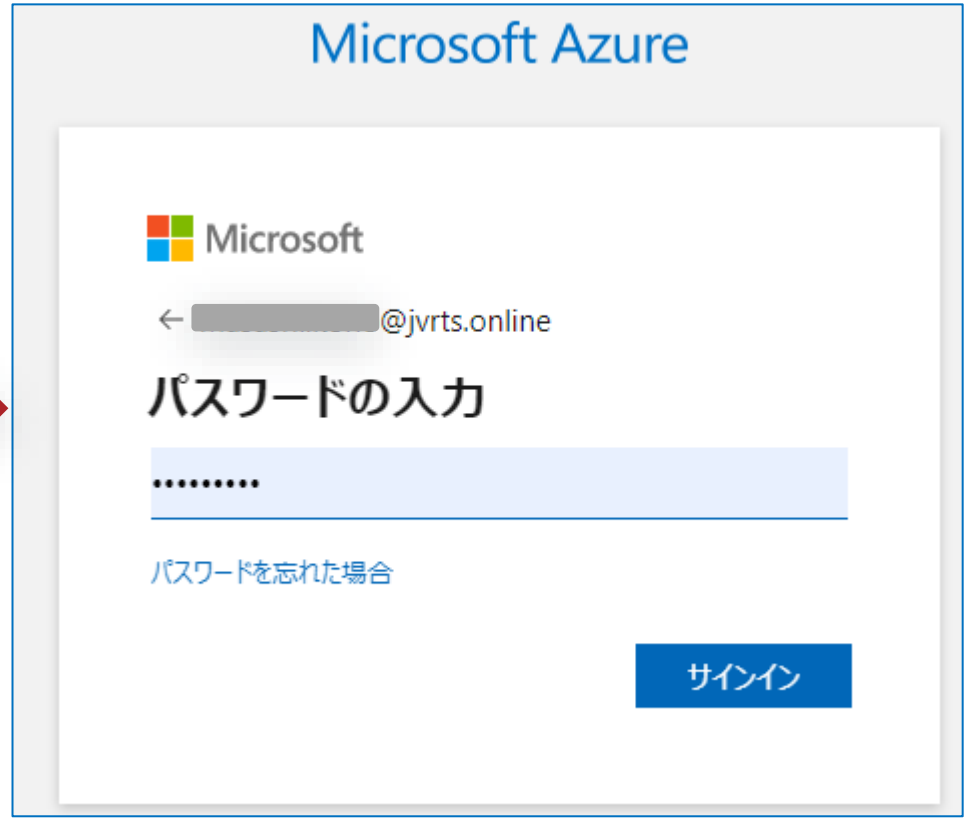


Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

M365テナントにログイン

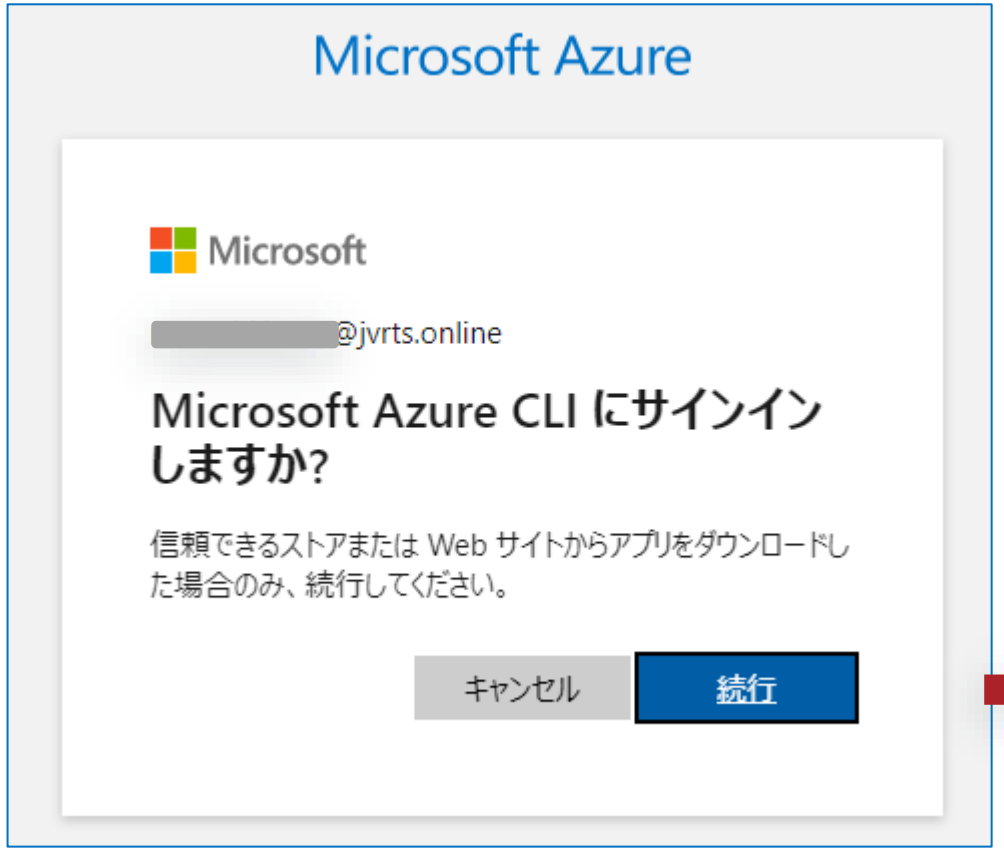


「グローバル管理者権限を持つアカウントを使ってテナントにログインします
※このときだけ使います。Backup Exec側で勝手にアクセスしたり、
ID/パスワードを保存することはありません。



Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

M365テナントへのログイン

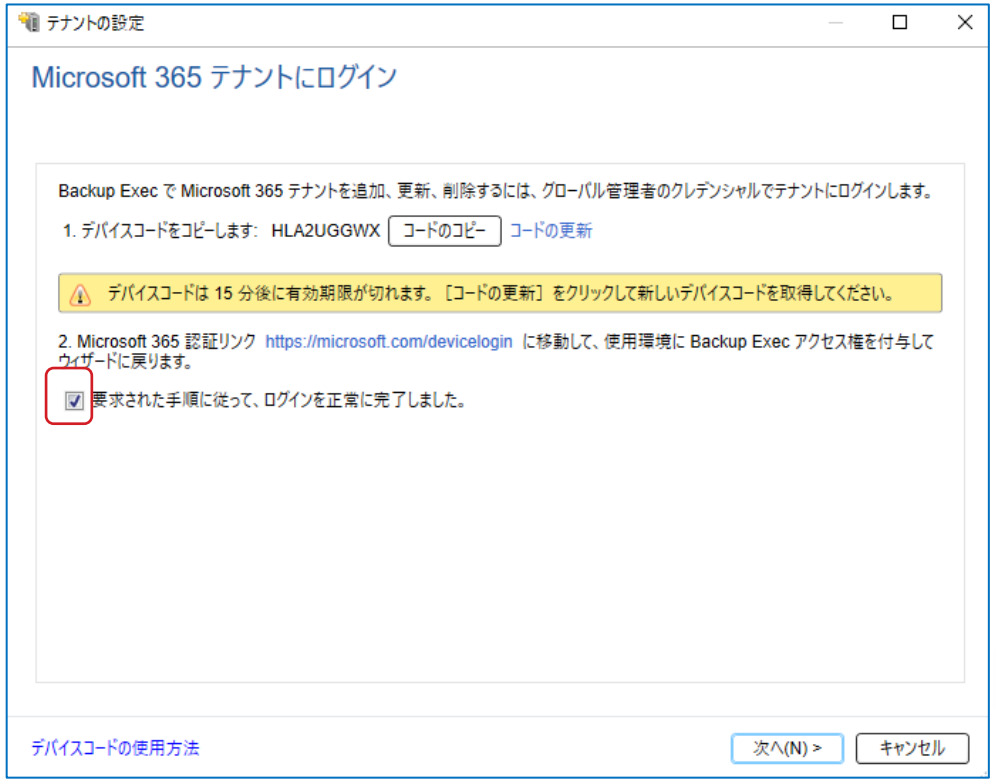


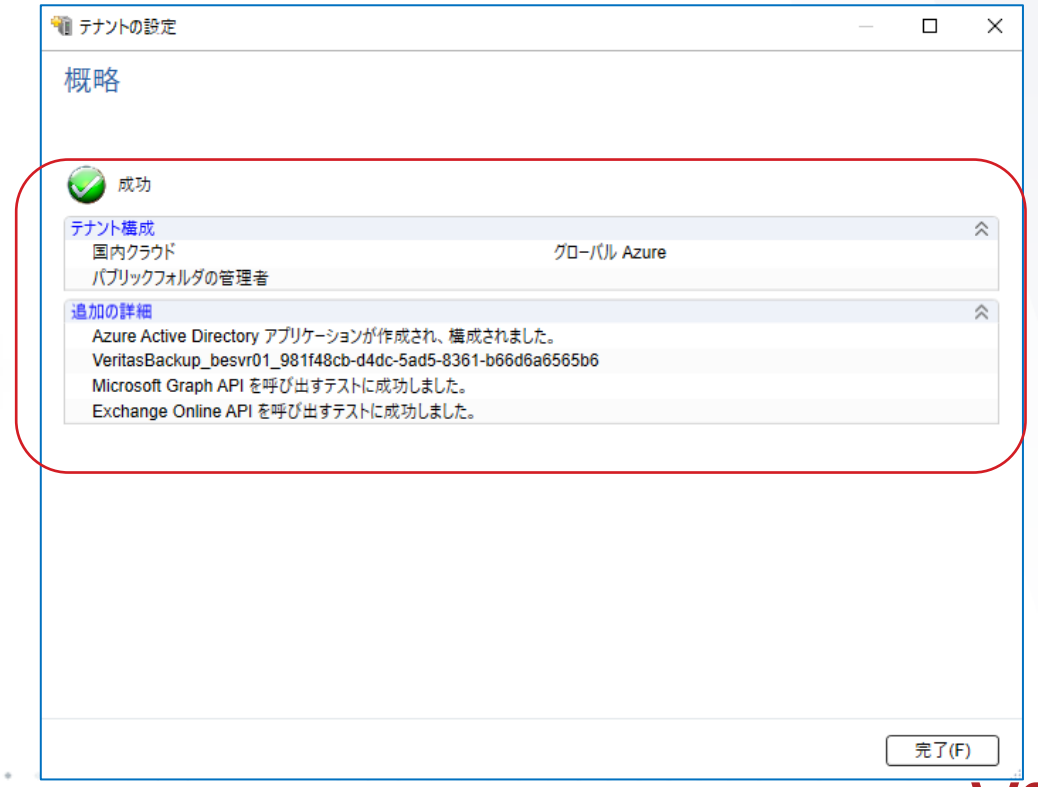
Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

M365テナントへのログイン

デバイスのログインが完了したら、チェックボックスにチェックを入れます。

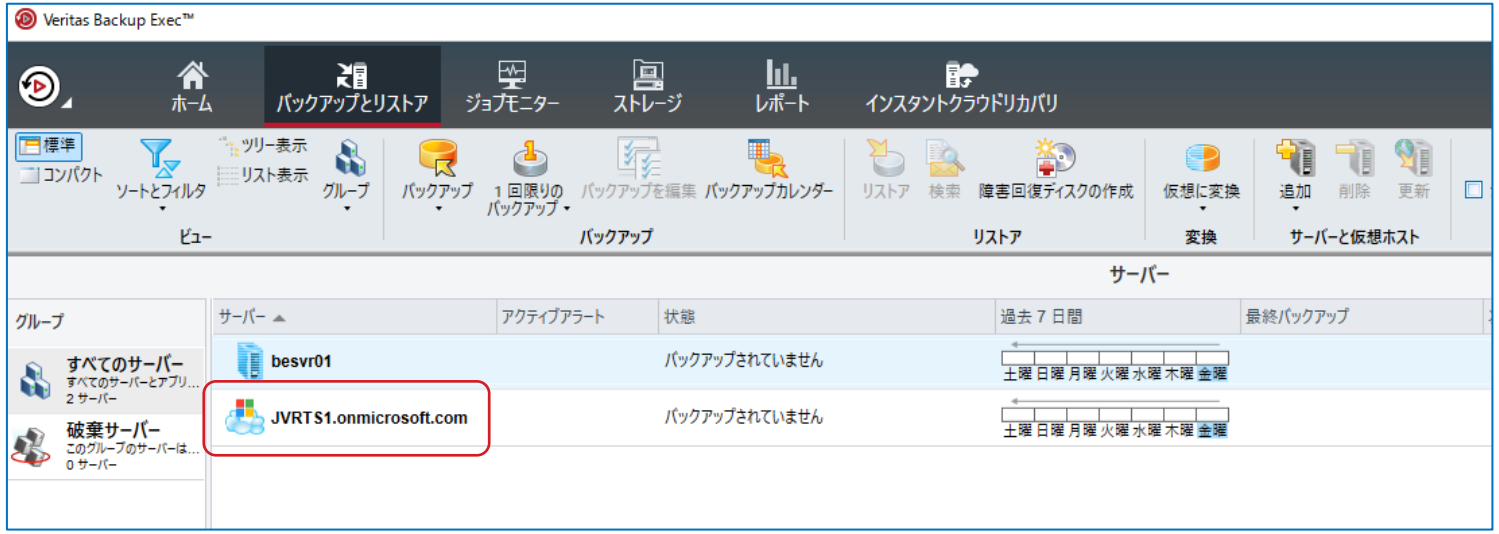
テナントの設定が完了すると、下記のように表示されます。Azure Active Directoryへのアプリケーションの登録が完了したこと、テナントから必要なAPIを呼び出して、バックアップに必要なデータを取得する準備が整ったことが確認できます。





Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

M365テナントの追加

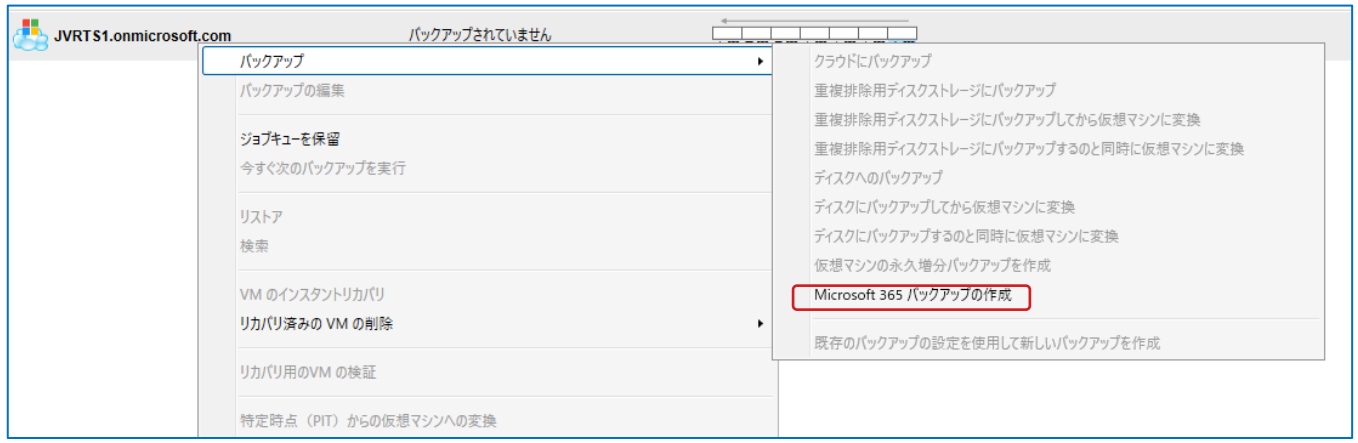


M365のテナントがサーバー一覧に追加されたことが確認できます。

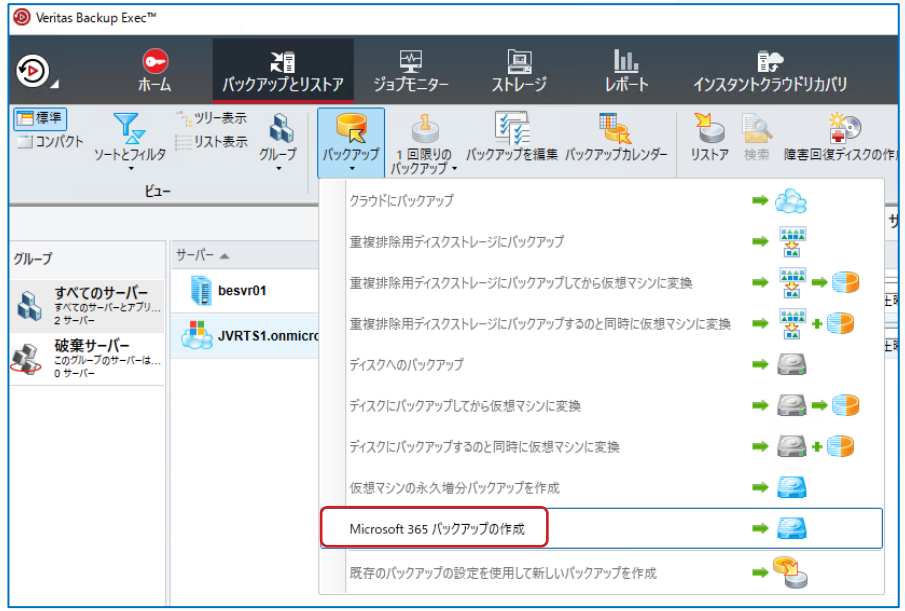
- テナントを追加するにあたって、Backup ExecはOpen Authorization (OAuth 2.0)を使用しています。所有者の代わりにリソースへのアクセスを許可するためのプロトコルです。許可がおりると、証明書が発行されて、M365のポータルへの接続/認証できるようになり、バックアップとリストアに必要なデータの読み取り、書き込みが可能となります。
- 証明書はBackup Execサーバに格納され、デフォルトでは証明書の有効期限は2年となっています。有効期限の30日前から毎日警告を発します。証明書はBackup Execの管理コンソールから更新することができます。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

M365バックアップの作成（Exchange）

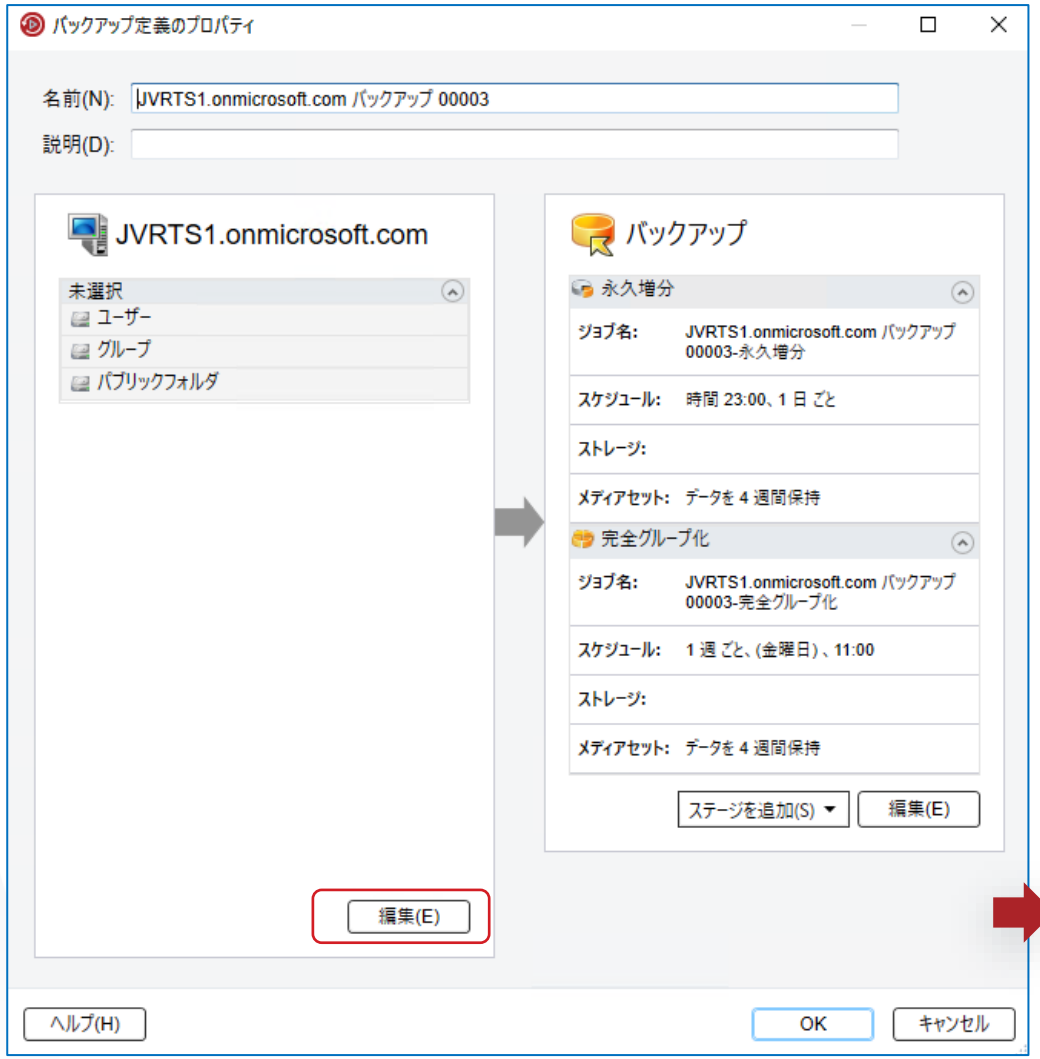


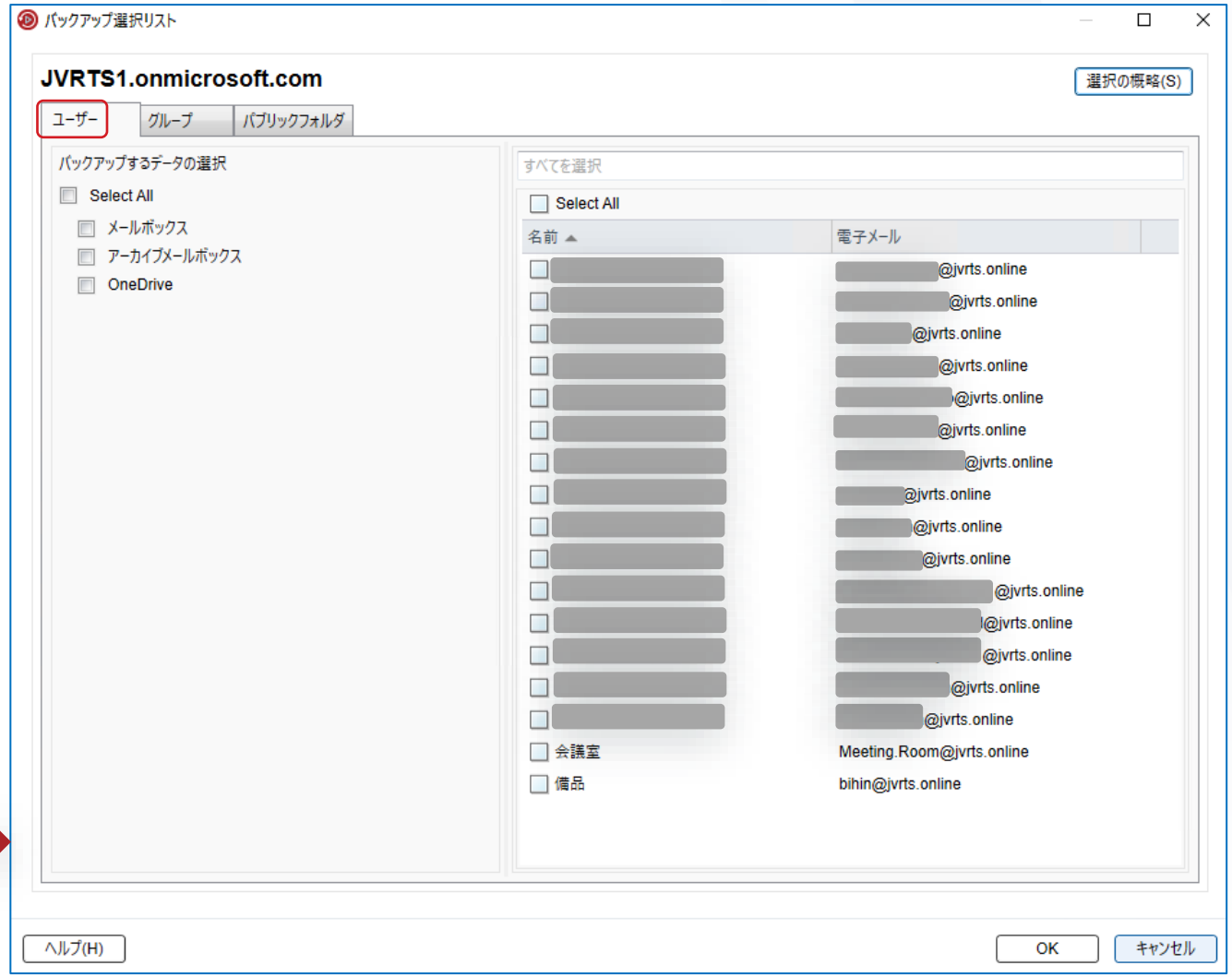
「Microsoft 365バックアップ作成」を選びます。



Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

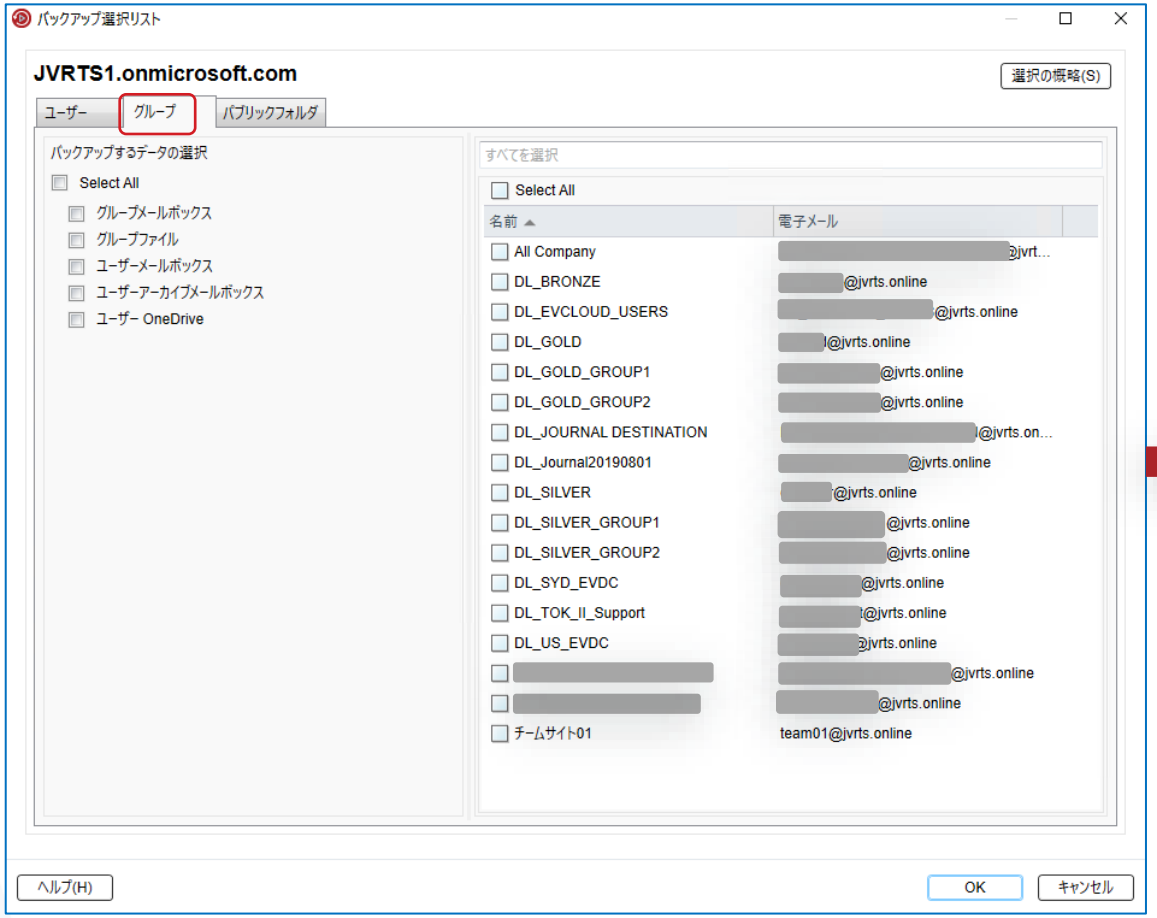
M365バックアップの作成（Exchange）

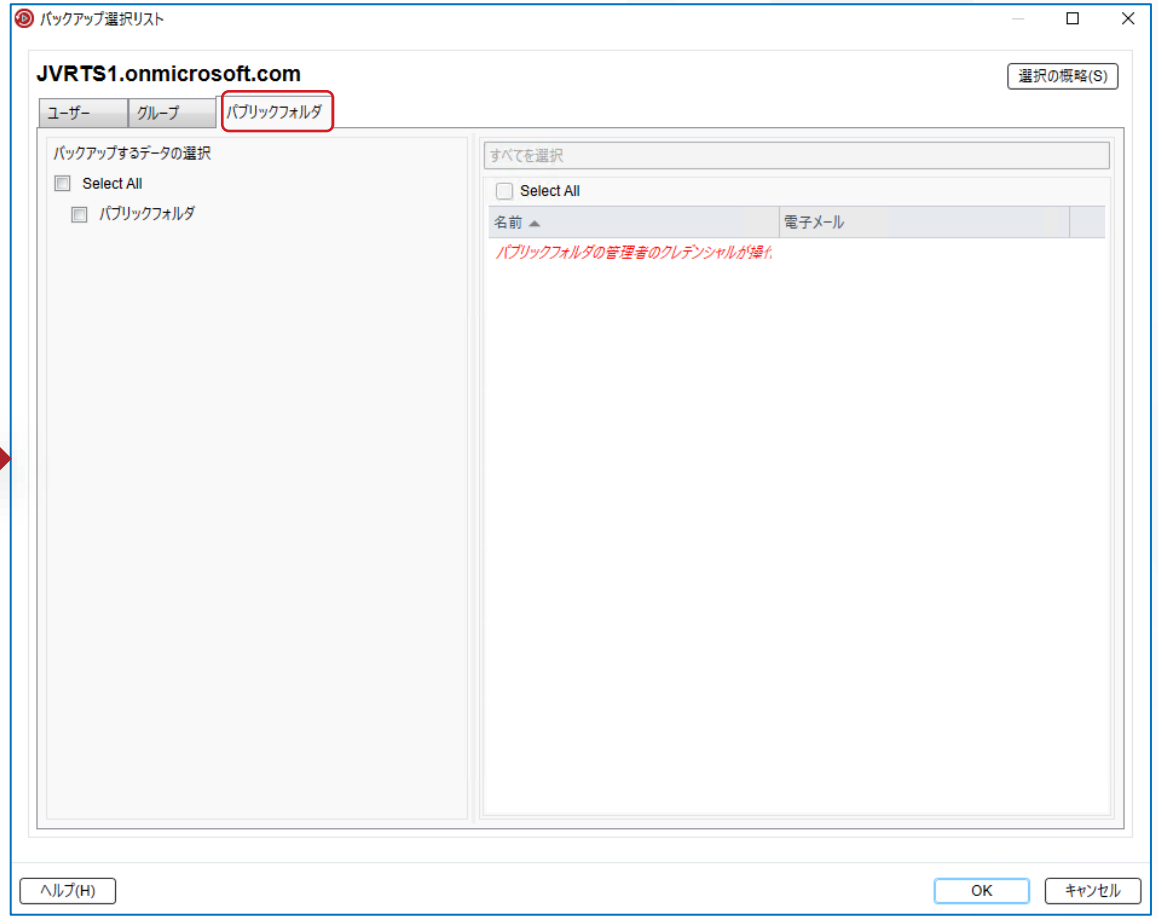




Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

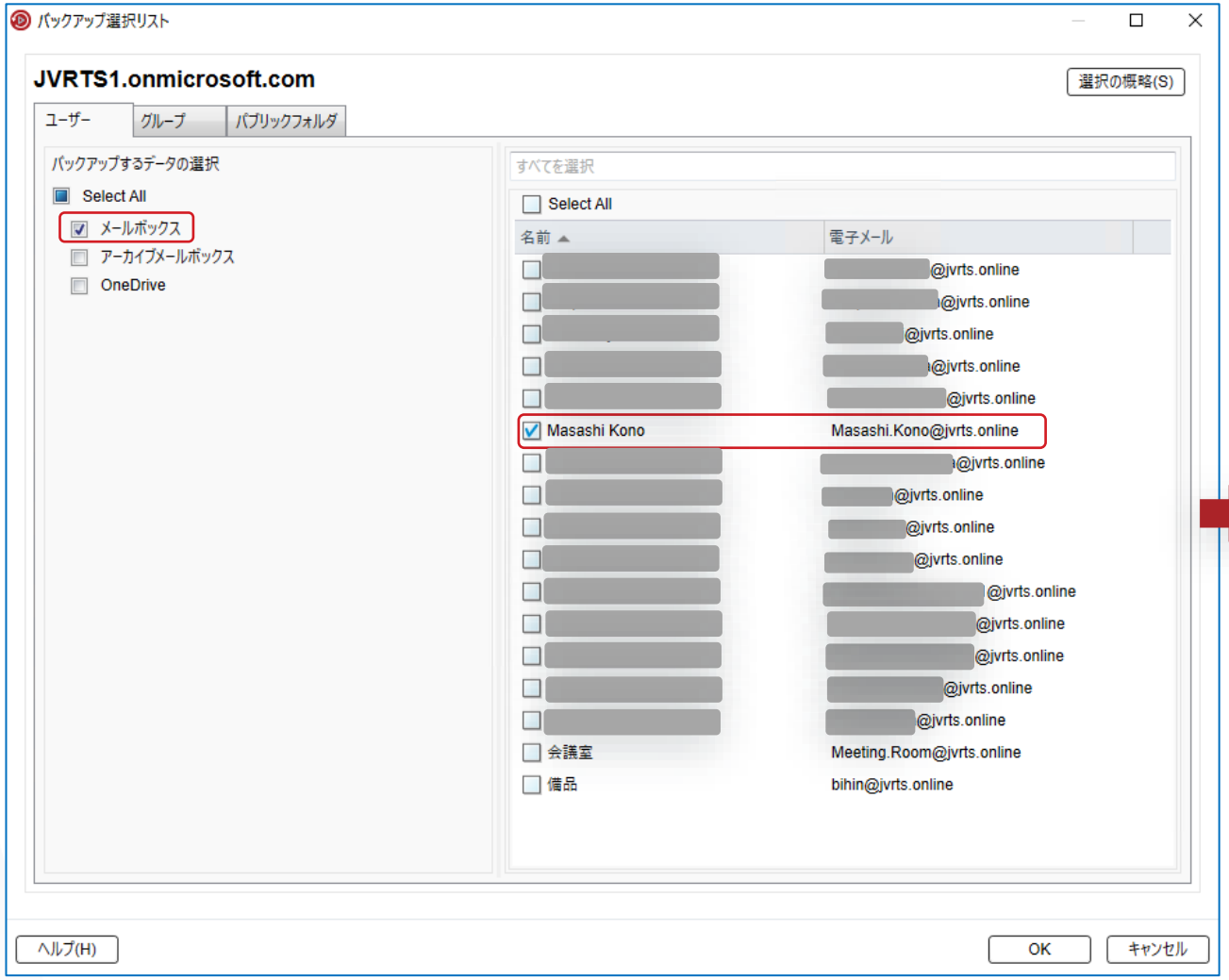
M365バックアップの作成（Exchange）

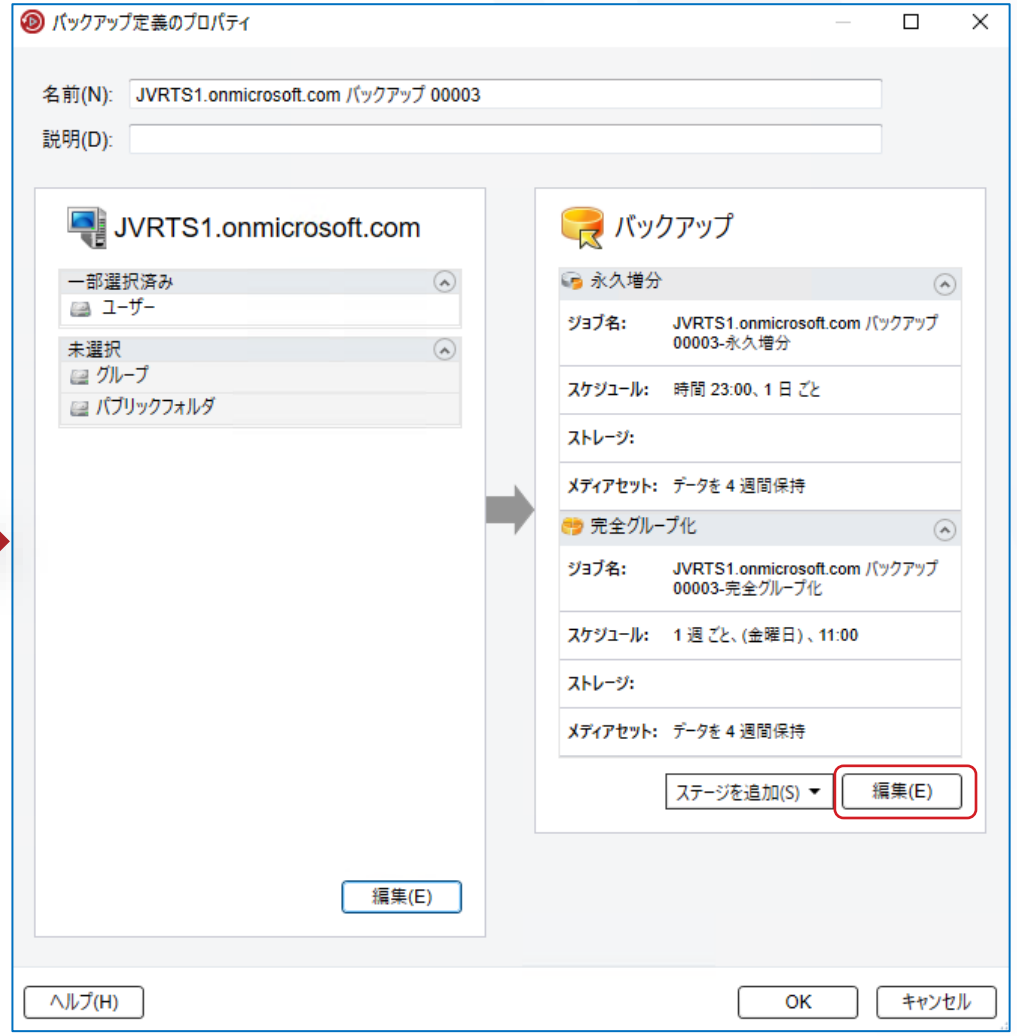




Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

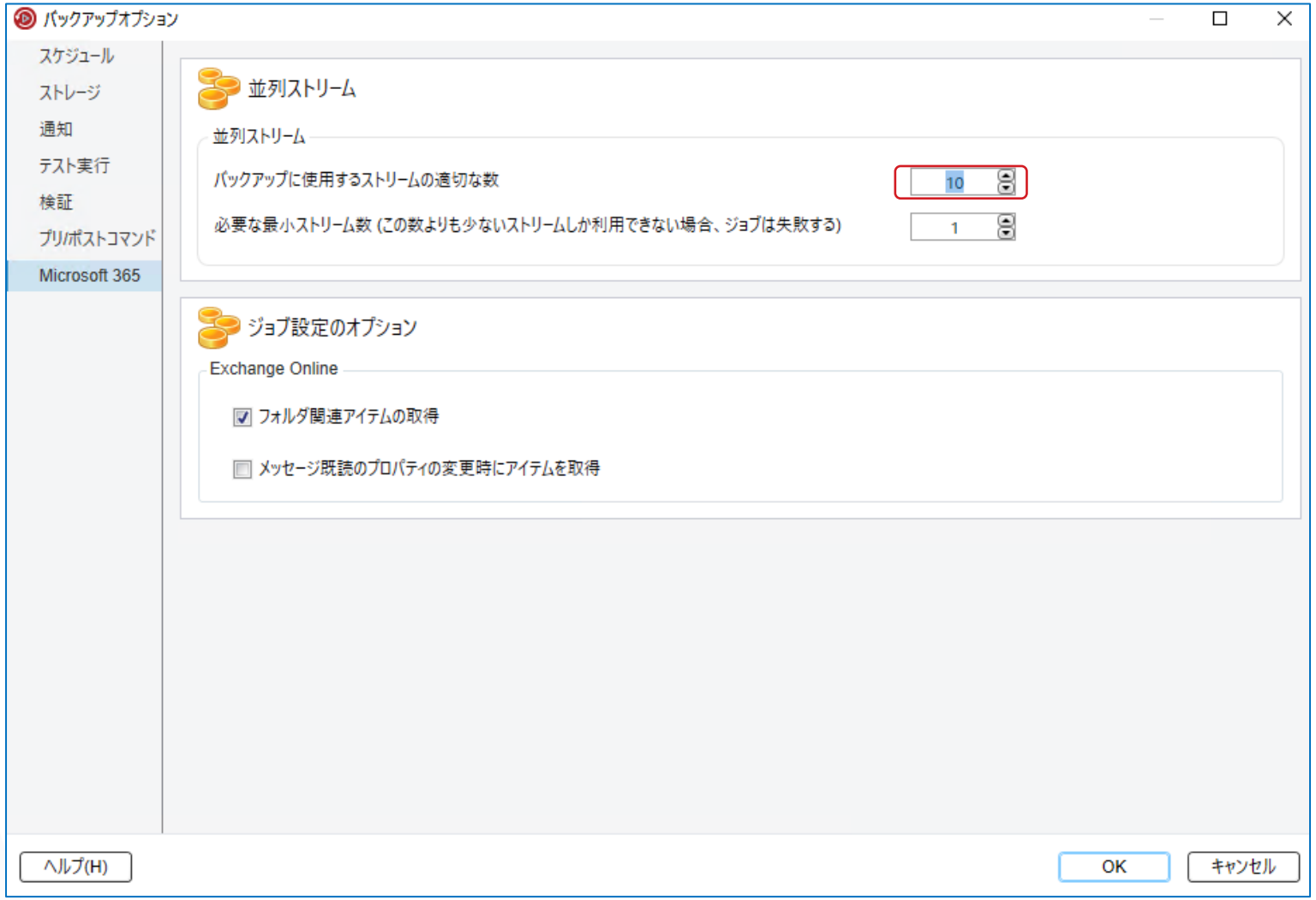
M365バックアップの作成（Exchange）





Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

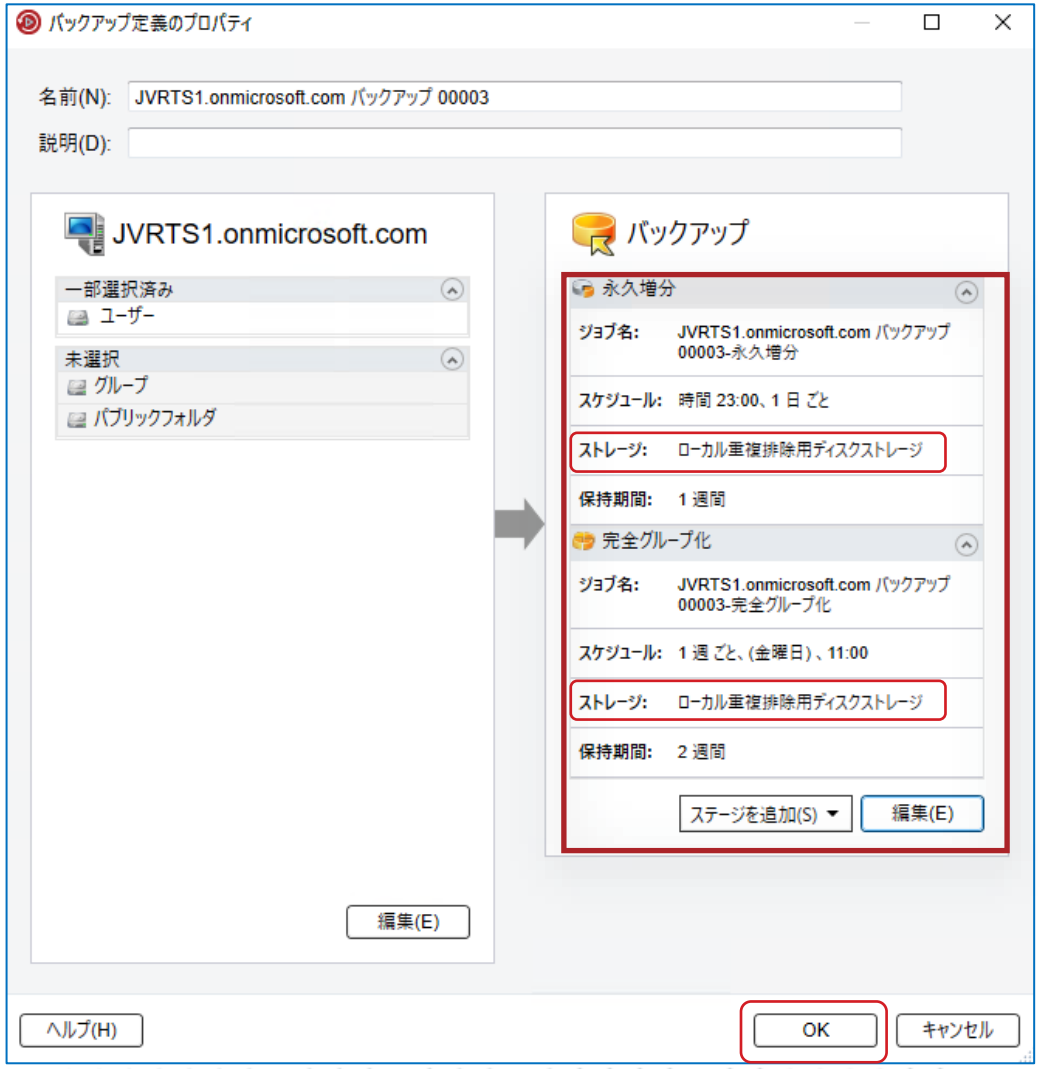
M365バックアップの作成（Exchange）



- バックアップに使用するストリームの数を指定することができます。
- デフォルトが10で、通常この値で十分ですが、性能が十分ではない場合、最大32まで設定することが可能です。
- こちらの設定に関するガイダンスをまとめたKBを近日中に用意する予定です。準備が整いましたらお知らせします。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

M365バックアップの作成（Exchange）



- バックアップ方式は「仮想マシンの永久増分バックアップv2方式」を参考にしています。
  - 永久増分バックアップ
  - 完全グループ化
- 「完全グループ化」（統合）では、ポインター情報の移し替え（block cloning）だけで、新たなフルバックアップに統合します。
- Block cloningを使用するためには、ストレージ設定をローカルの重複排除ディスクストレージに揃えておく必要があります。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

M365バックアップの作成（Exchange）

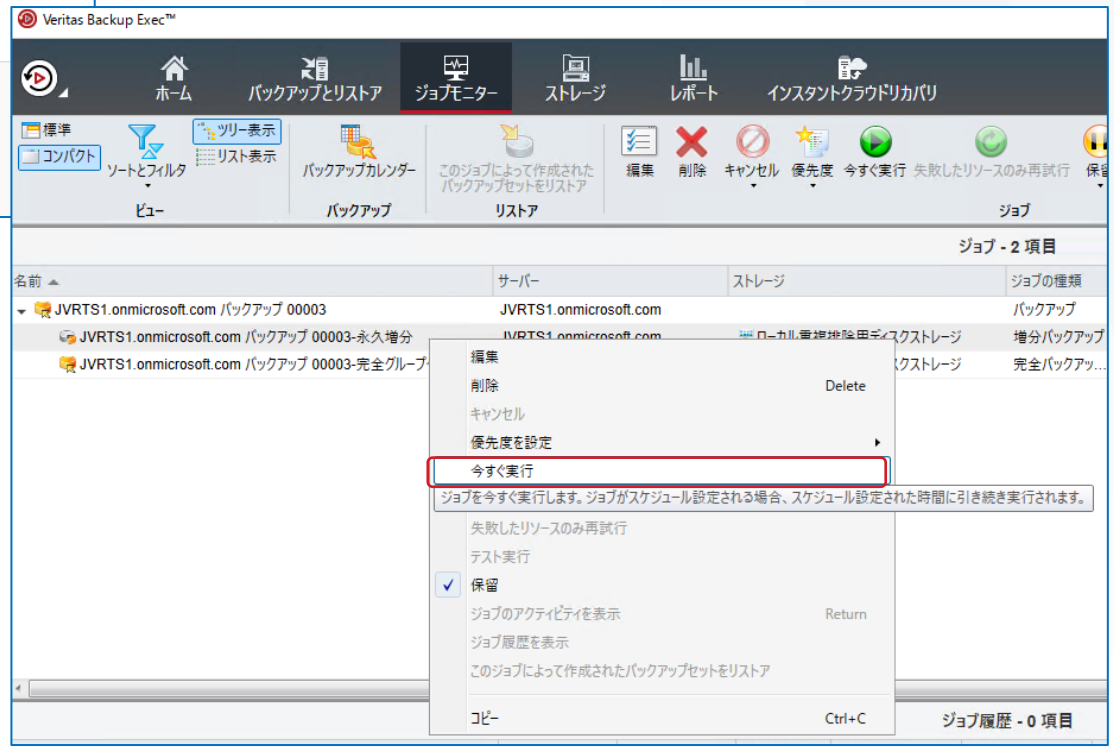
- 「仮想マシンの永久増分バックアップ」と同じバックアップテンプレートが使われています。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

M365バックアップの実行（Exchange）

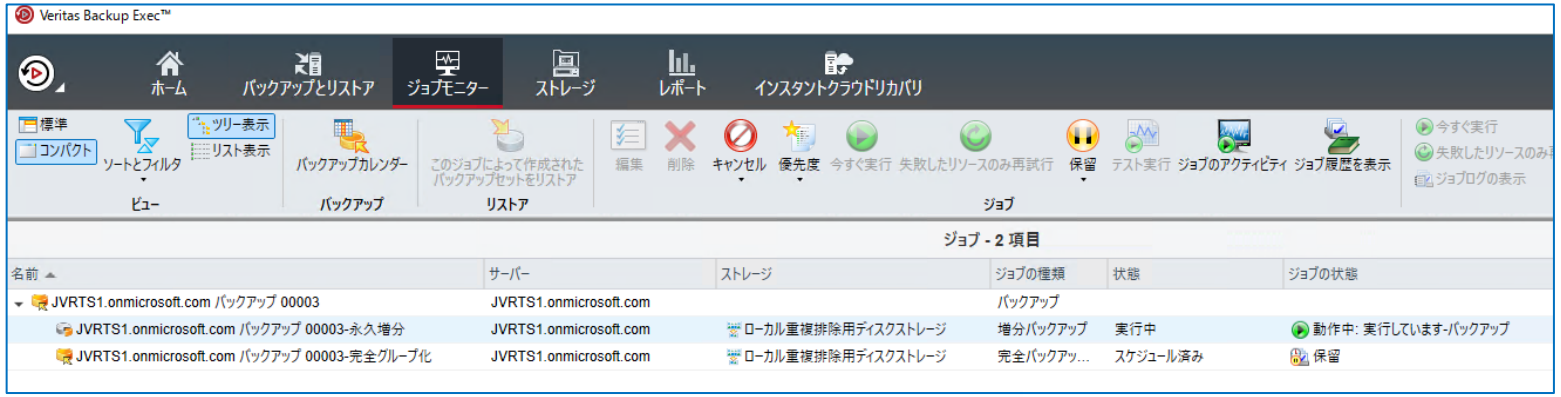
outlook

- テストメールが含まれた状態でバックアップを取ります。
- 一番最初のバックアップはフルバックアップです。



Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

M365バックアップの実行（Exchange）



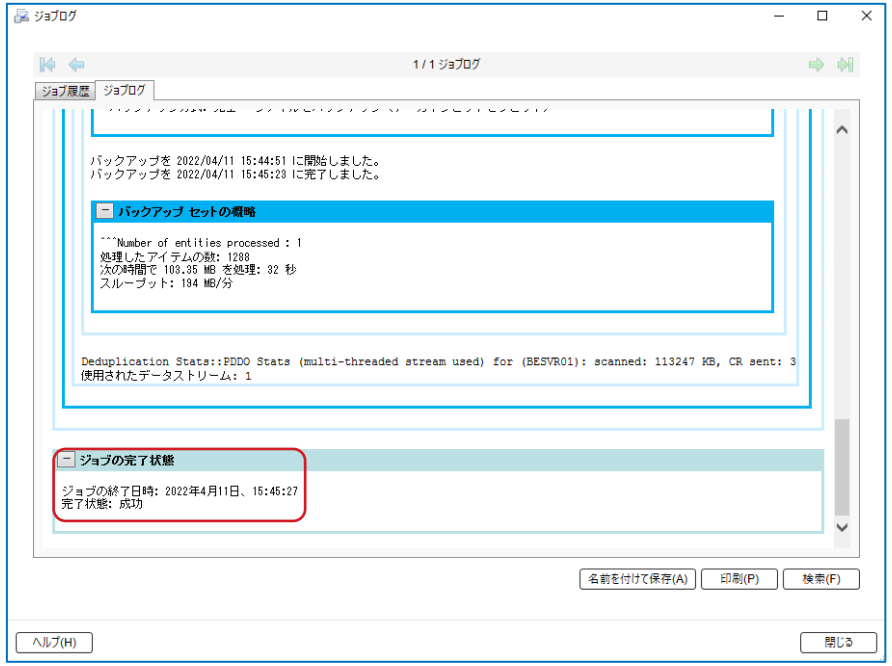
ジョブ履歴 - 1 項目

名前	サーバー	ストレージ	ジョブの種類	ジョブの状態	進捗率	開始時刻	終了時刻	経過時間	バイト数	スループット
JVRTS1.onmicrosoft.com バックアップ 00003-永久増分	JVRTS1.onmi...	ローカル重複排除用ディスクストレージ:2	バックアップ	成功	100%	2022/04/11 15...	2022/04/11 15...	00:01:45	103 MB	193.00 MB/分

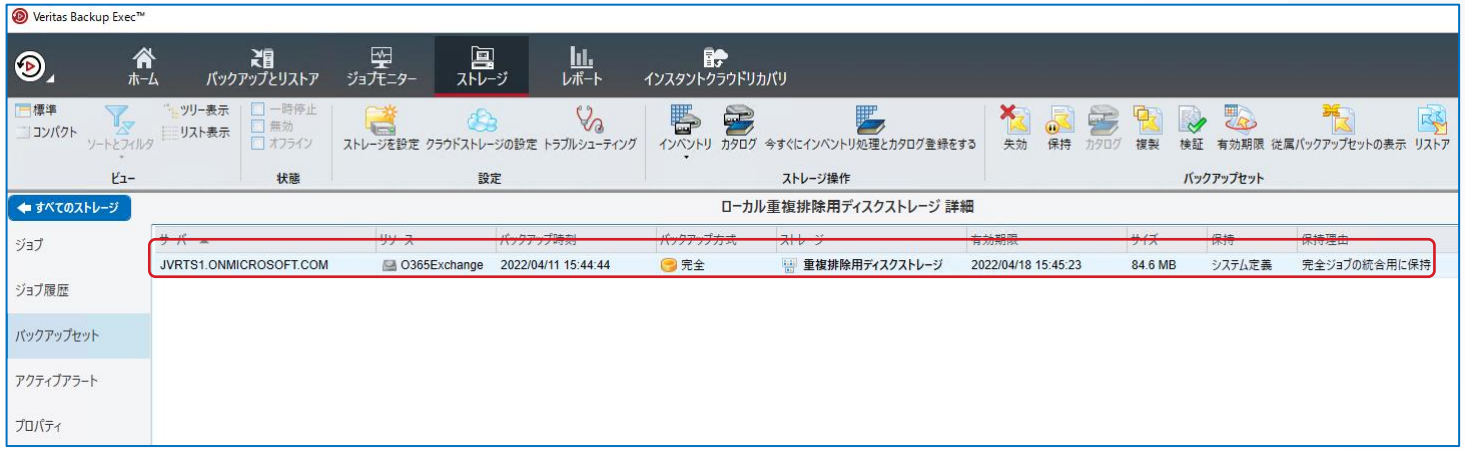
- 無事にバックアップが完了すると、このように表示されます。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

M365バックアップの実行（Exchange）

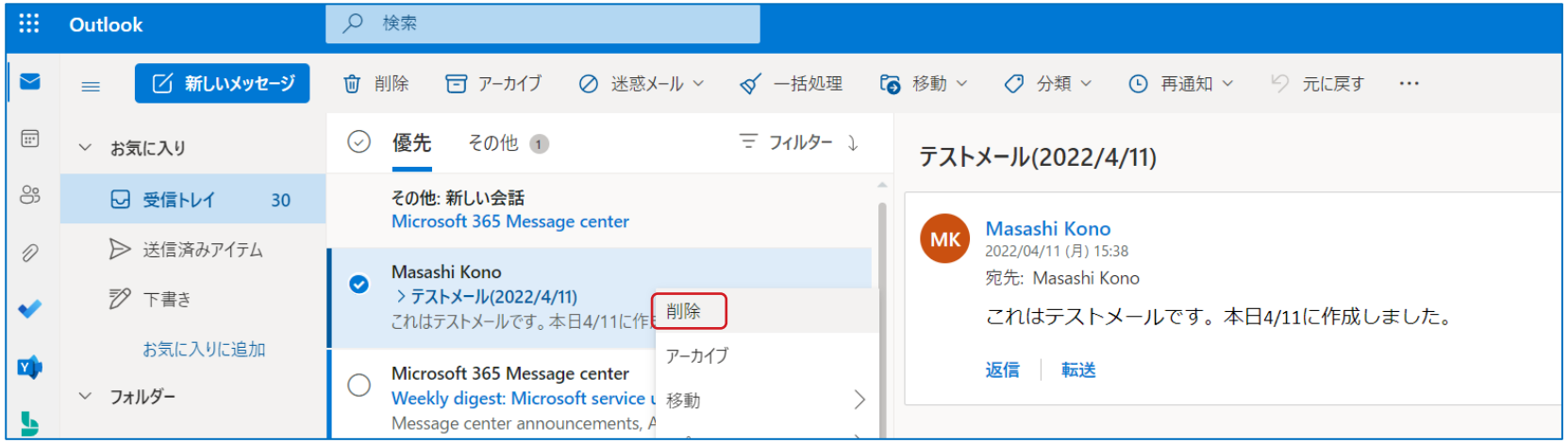


- ジョブログと重複排除ディスクストレージに格納されたバックアップセットの状態です。

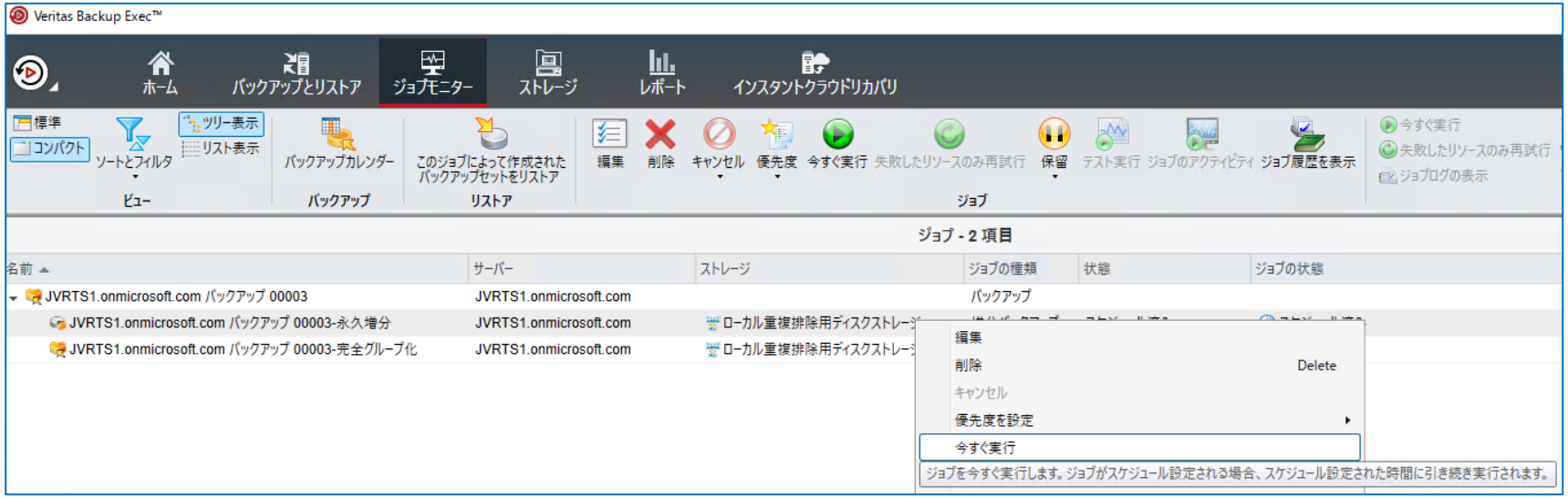


Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

M365バックアップの実行（Exchange）



- 先ほどのテストメールを削除してみます。



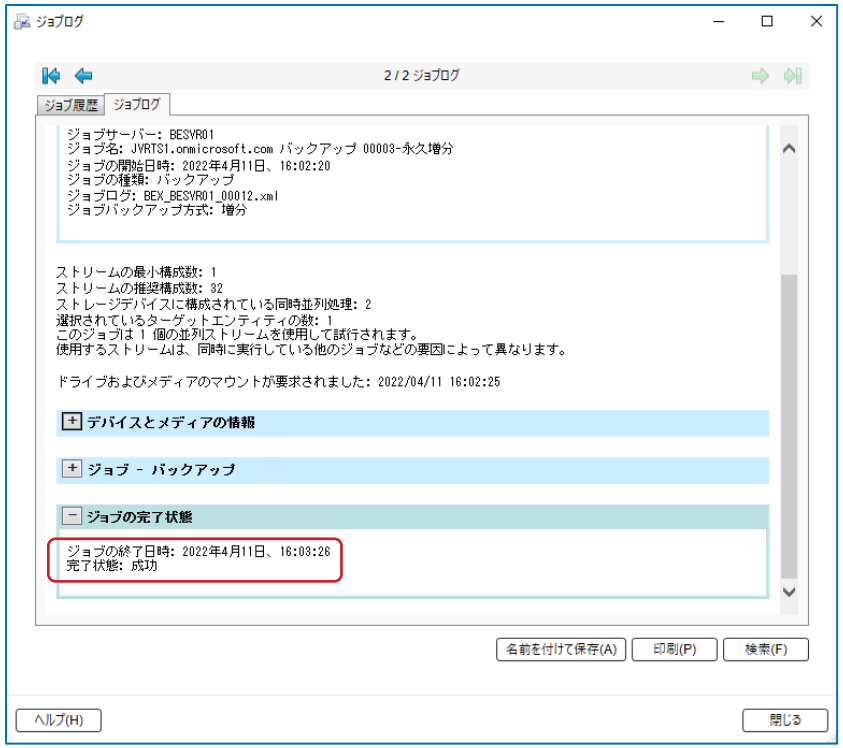
- この状態でもう一度バックアップをとります。
- 今度は増分バックアップです。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

M365バックアップの実行（Exchange）

ジョブ履歴 - 2 項目

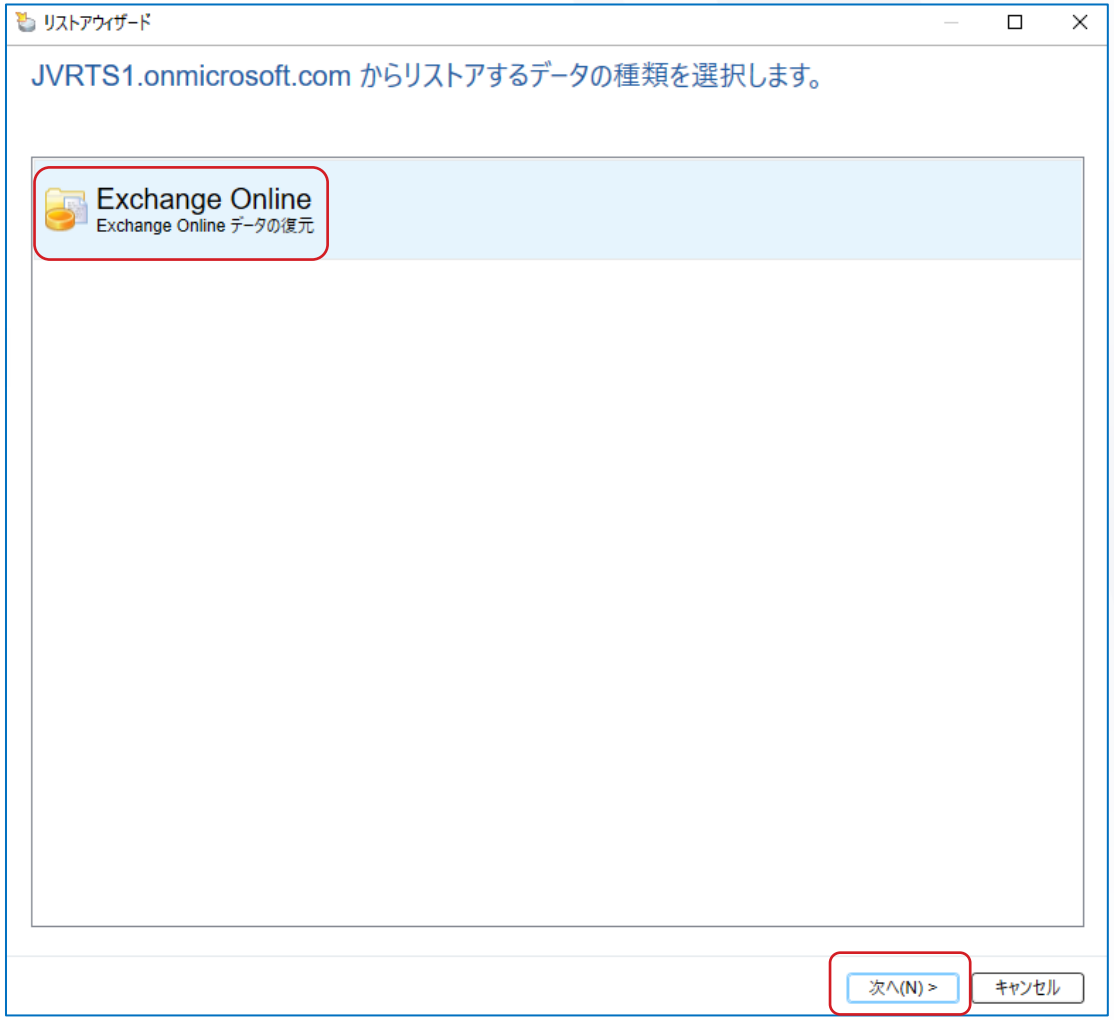
名前	サーバー	ストレージ	ジョブの種類	ジョブの状態	進捗率	開始時刻	終了時刻	経過時間	バイト数	スループット
JVRTS1.onmicrosoft.com バックアップ 00003-永久増分	JVRTS1.onmi...	ローカル重複排除用ディスクストレージ:2	バックアップ	成功	100%	2022/04/11 16...	2022/04/11 16...	00:01:06	44.3 KB	0.00 MB/分
JVRTS1.onmicrosoft.com バックアップ 00003-永久増分	JVRTS1.onmi...	ローカル重複排除用ディスクストレージ:2	バックアップ	成功	100%	2022/04/11 15...	2022/04/11 15...	00:01:45	103 MB	193.00 MB/分



- 無事にバックアップが完了すると、このように表示されます。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

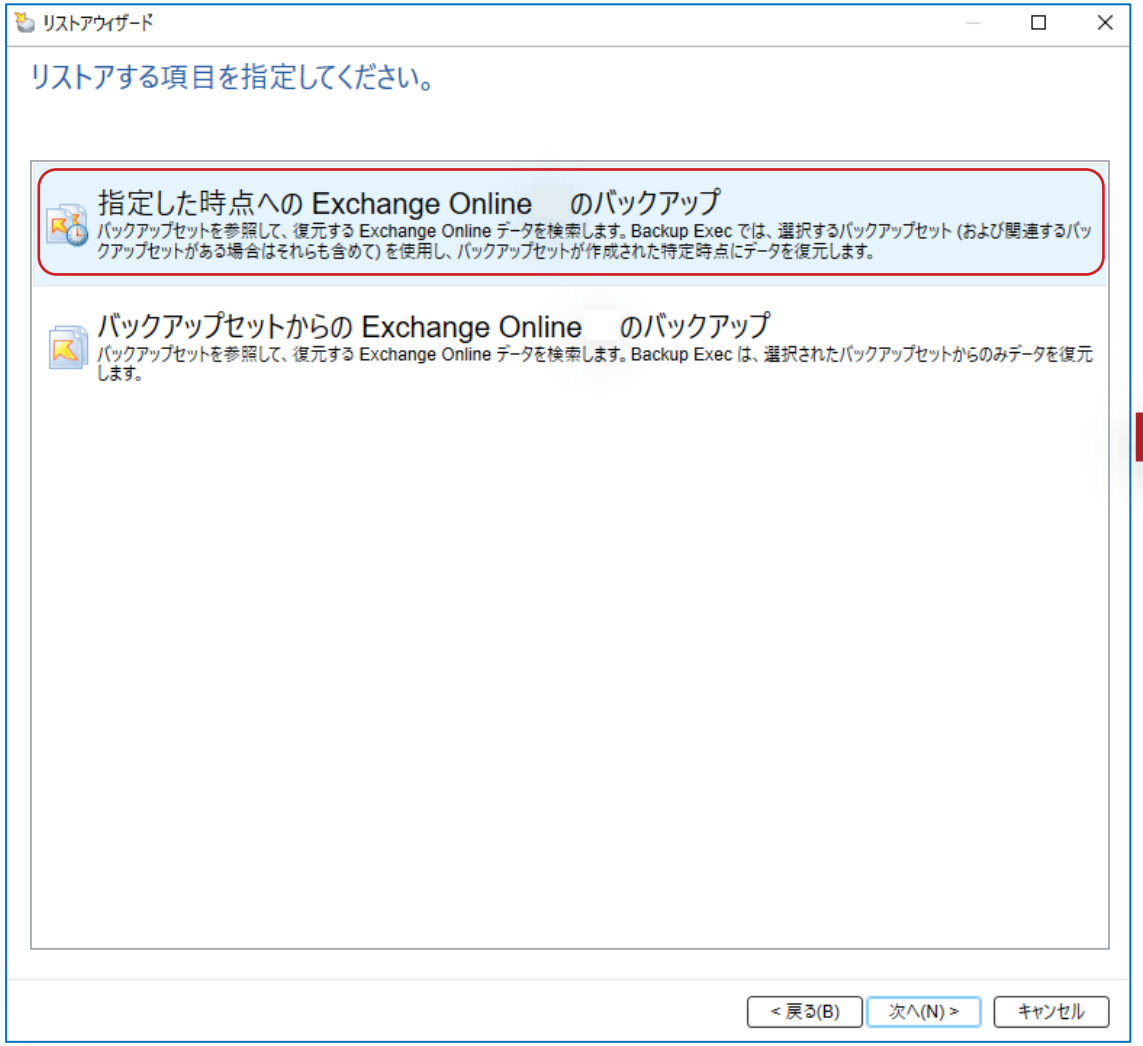
M365のリストア（Exchange）

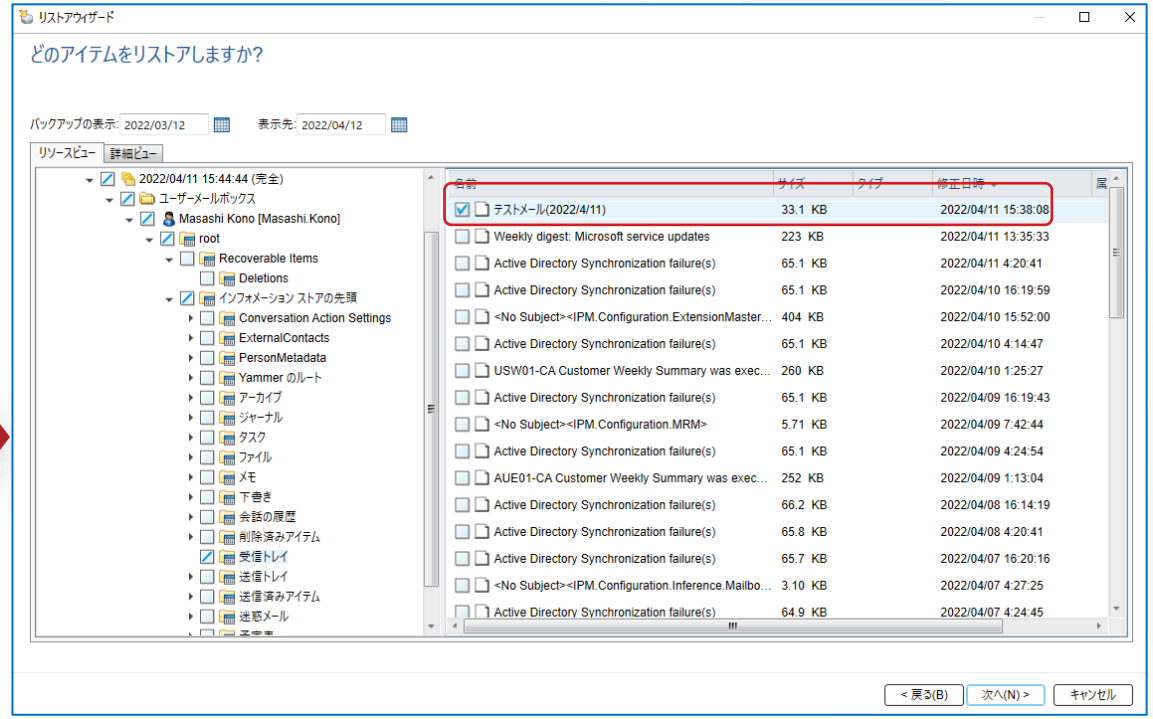


- 先ほど削除したテストメールをリストアしてみます。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

M365のリストア（Exchange）

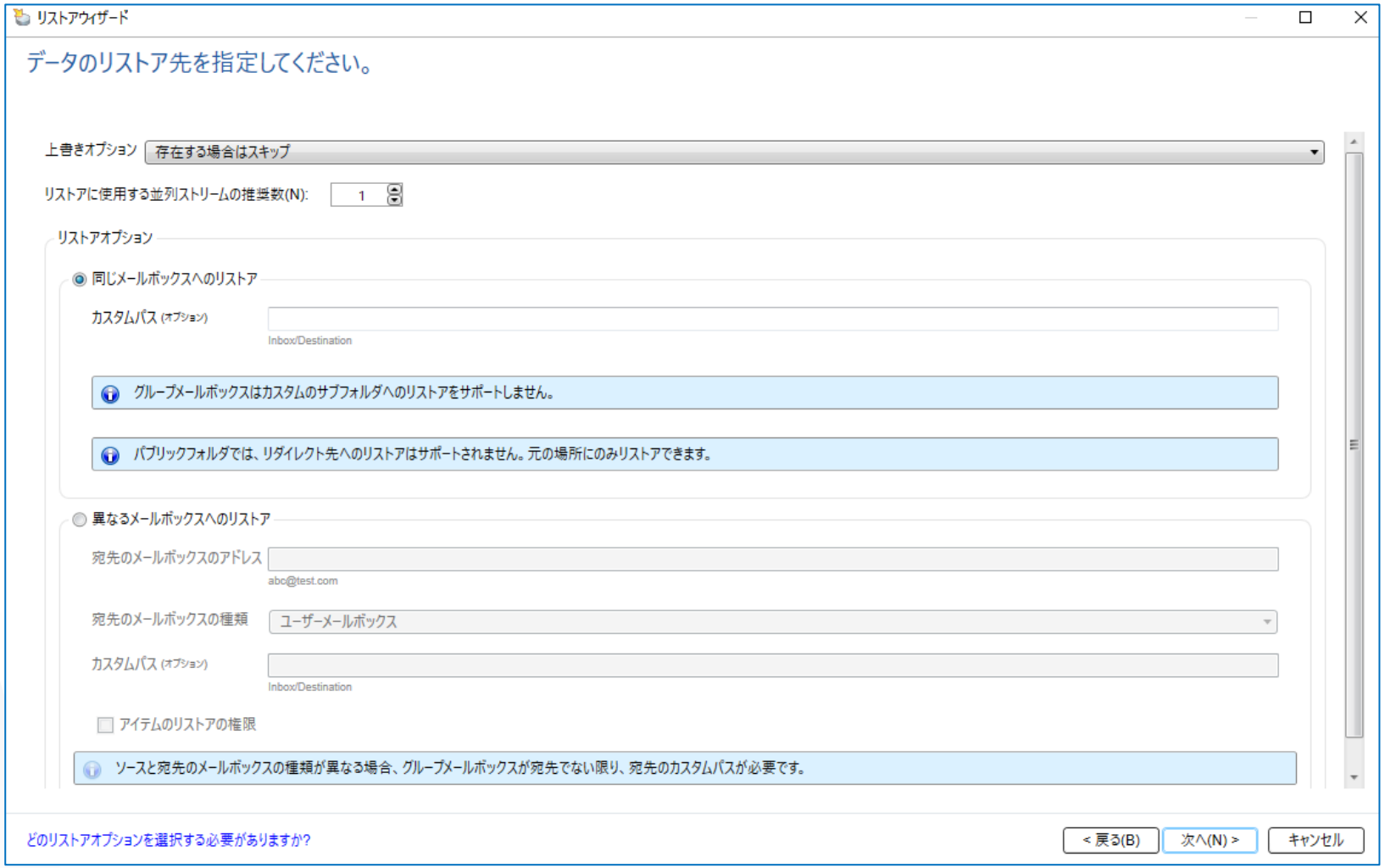




- 最初のフルバックアップを取得した時点のバックアップを選びます。
- 「テストメール」を選択します。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

M365のリストア（Exchange）

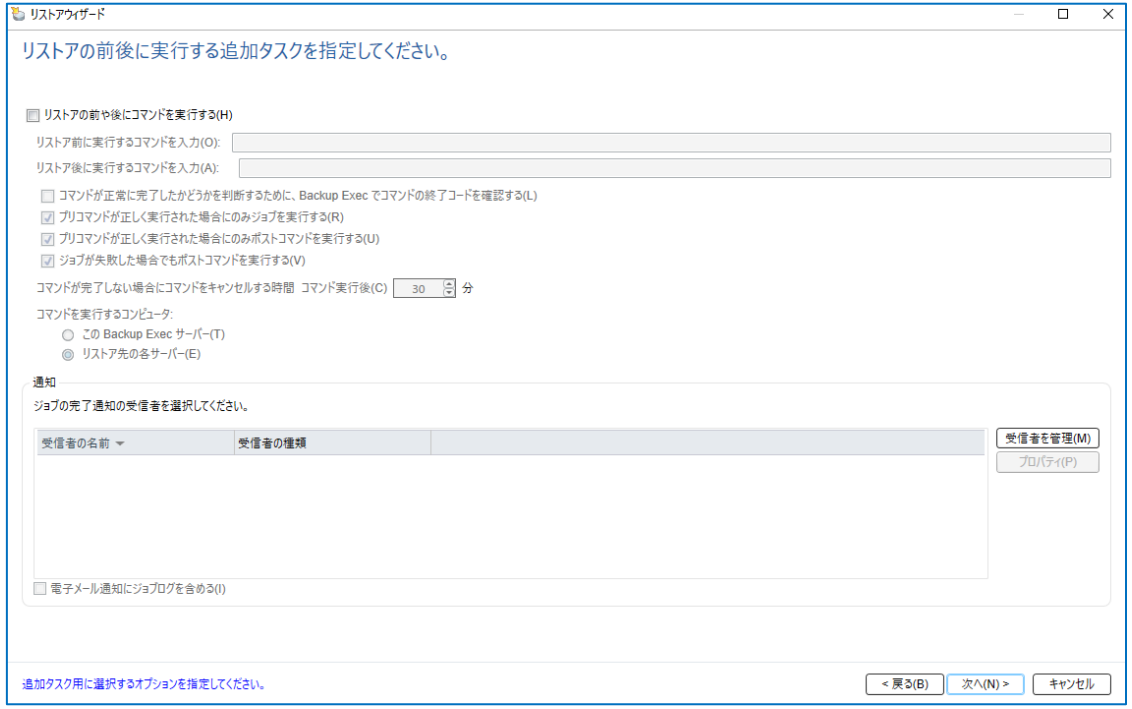


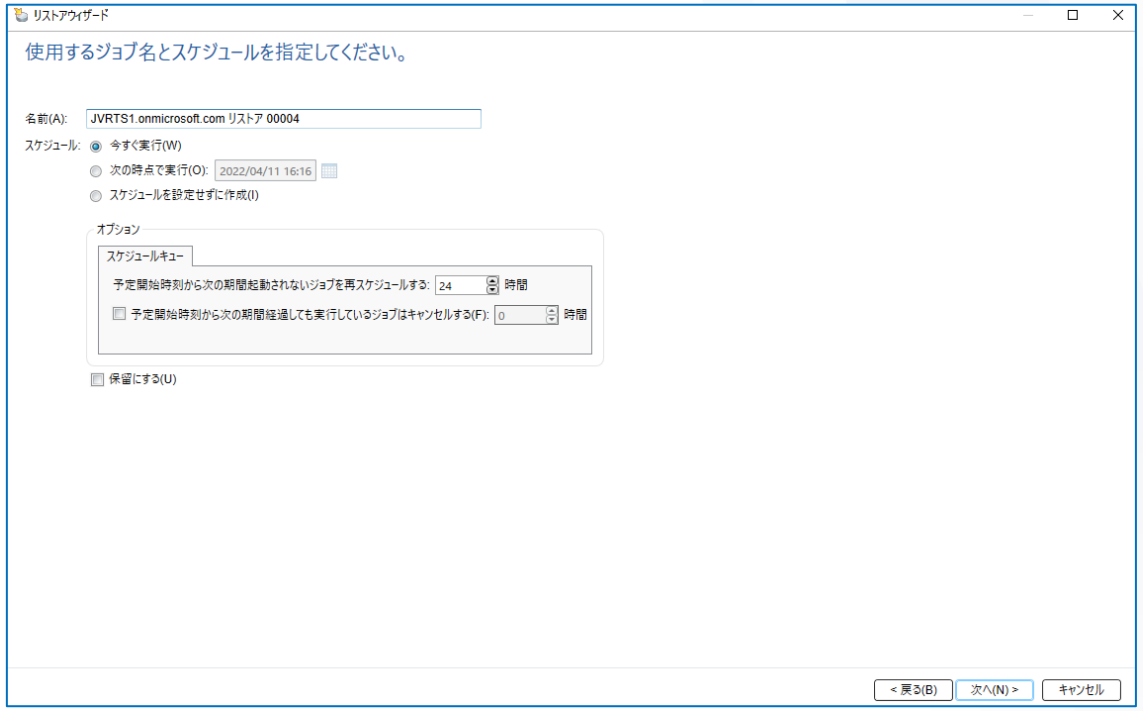
リストアオプション

- 元のメールボックス、異なるメールボックスにリストアすることができます。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

M365のリストア（Exchange）

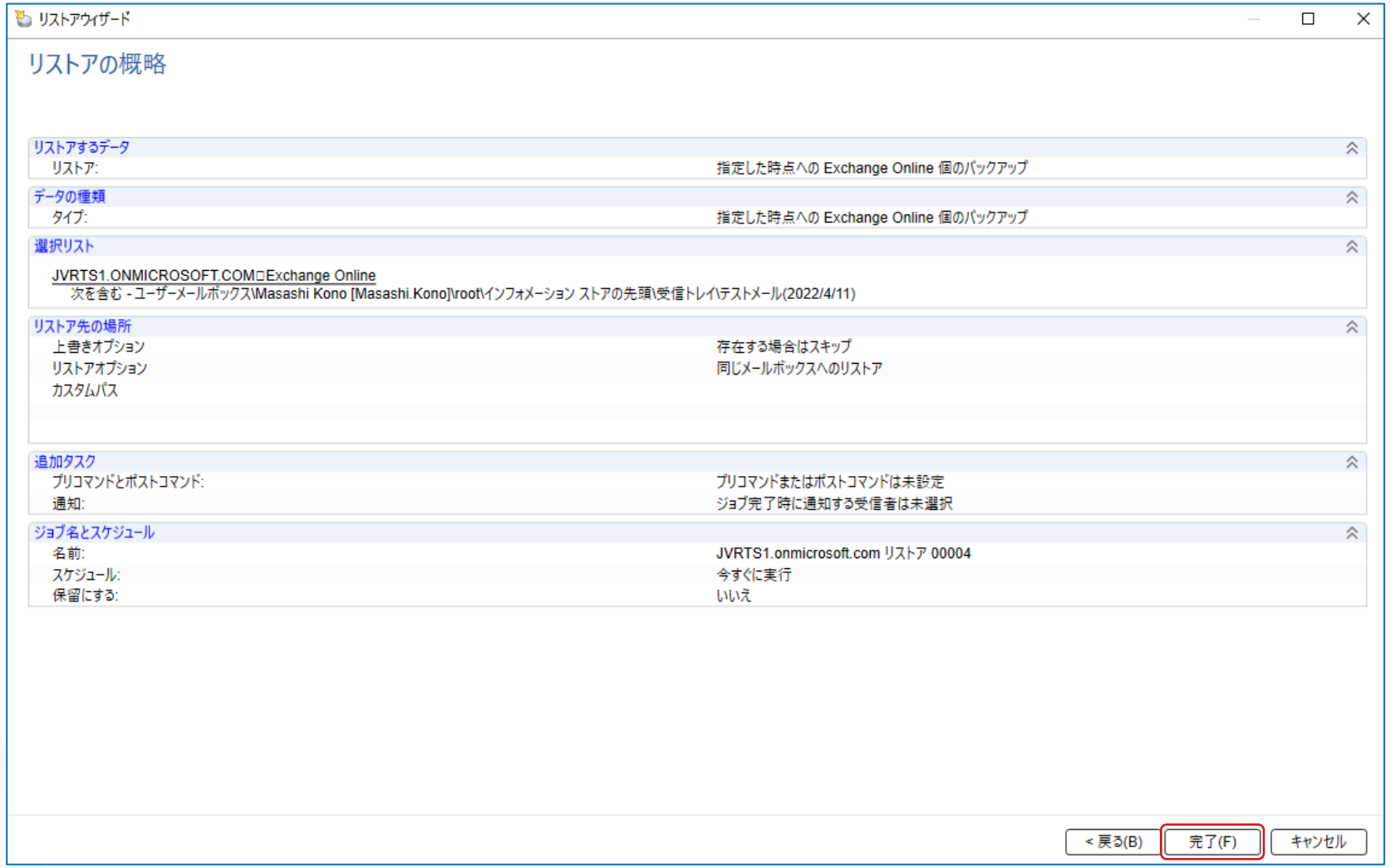




- リストア前後に実行するタスクや、スケジュール指定は従来と変わっていません。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

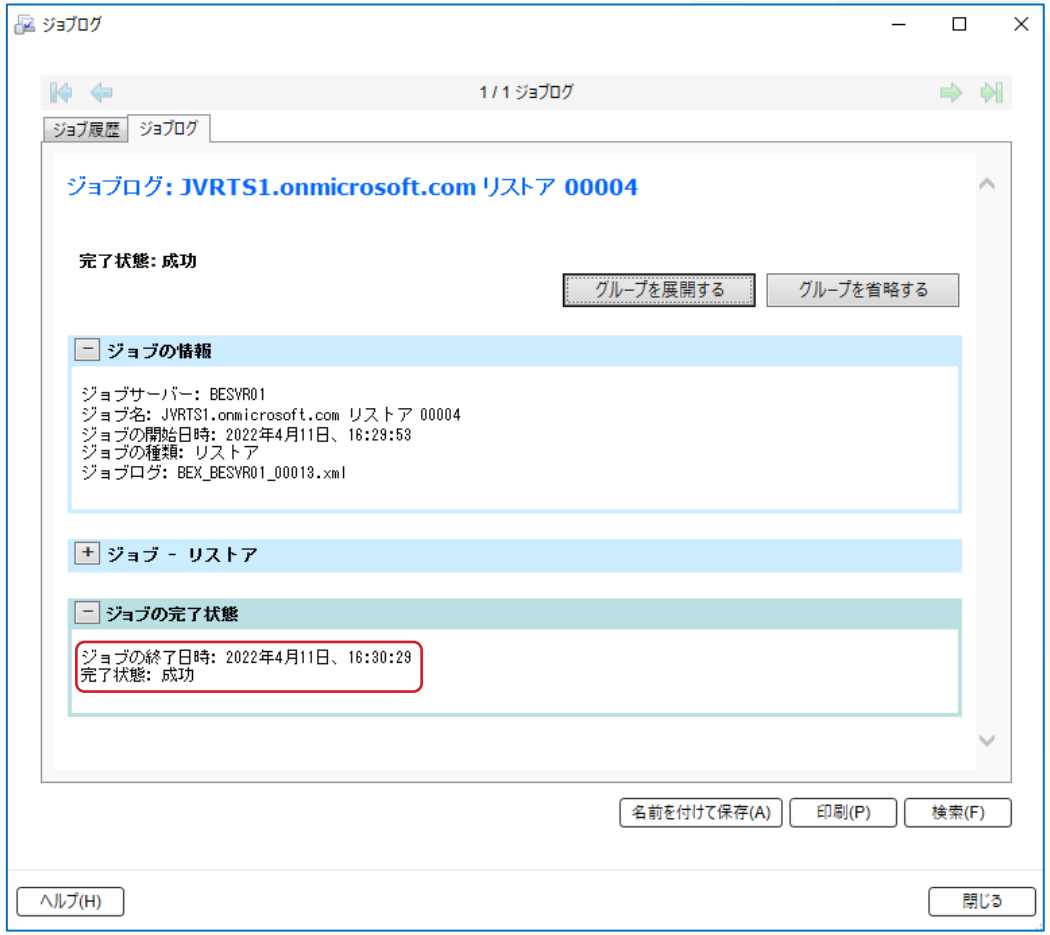
M365のリストア（Exchange）



- 最後に概略を確認して、問題がなければ「完了」をクリックします。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

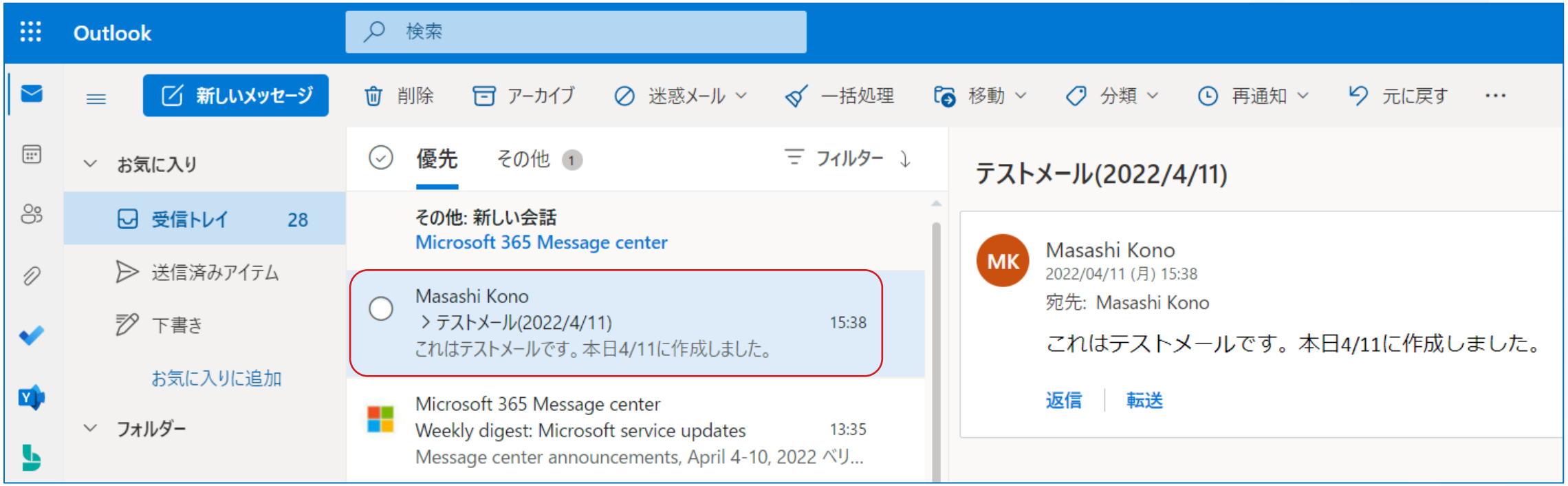
M365のリストア（Exchange）



- リストアが開始されて、完了するとこのように表示されます。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

M365のリストア（Exchange）

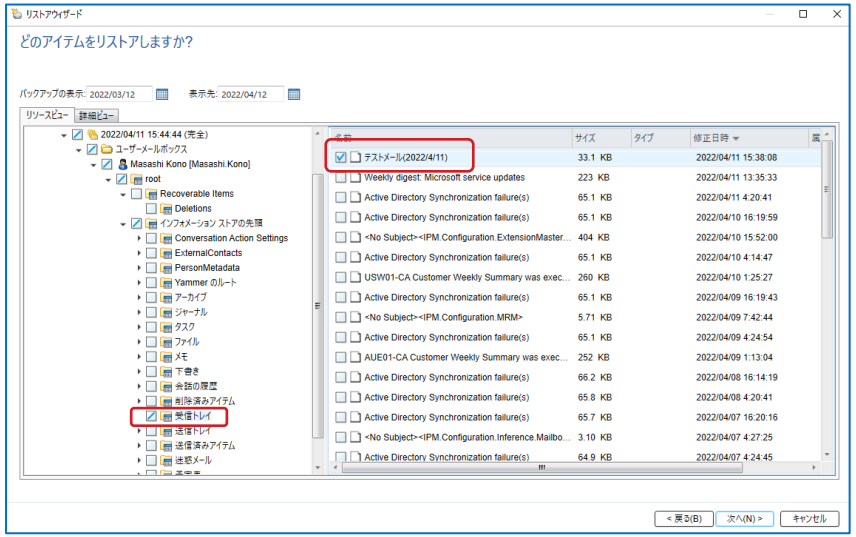


- 削除したメールがリストアされていることが確認できます

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

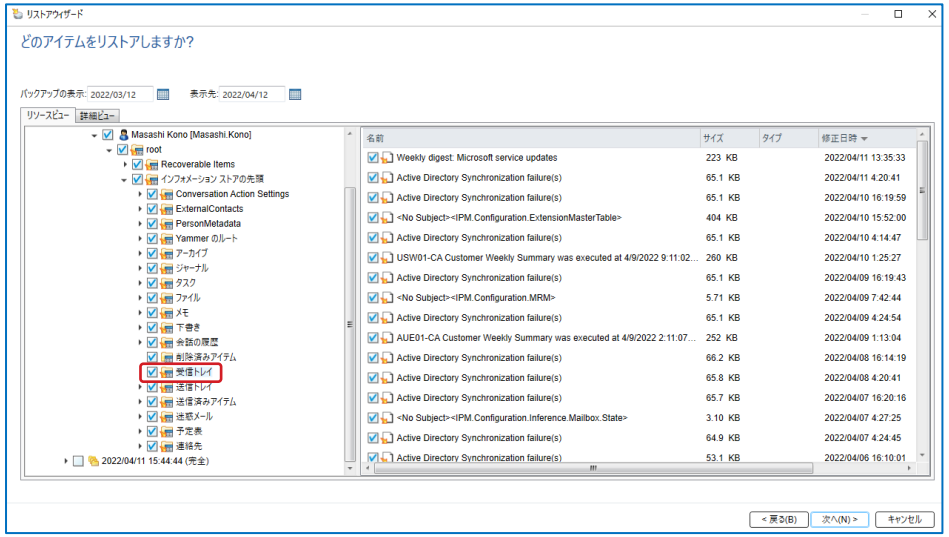
増分バックアップからのリストア

最初のフルバックアップ



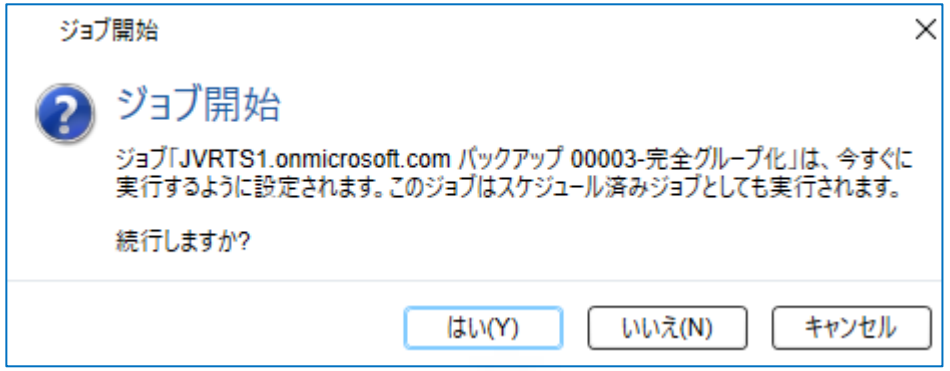
- ちなみに「テストメール」を削除した後に実行した増分バックアップには、「テストメール」が含まれていないことが確認できます。

増分バックアップ



Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

完全バックアップの統合



- 完全グループ化（統合）を行うと過去に取得した完全バックアップと増分バックアップを使って、block cloning（ポインター情報のコピー）で高速に新たなフルバックアップを作成します。

ジョブ履歴 - 5 項目

名前	サーバー	ストレージ	ジョブの種類	ジョブの状態	進捗率	開始時刻	終了時刻	経過時間	バイト数	スループット
JVRTS1.onmicrosoft.com バックアップ 00003-完全グループ化	JVRTS1.onmi...	ローカル重複排除用ディスクストレージ:2	バックアップ	成功	100%	2022/04/11 17...	2022/04/11 17...	00:00:23	105 MB	895.00 MB/分

すべてのストレージ

ジョブ

ジョブ履歴

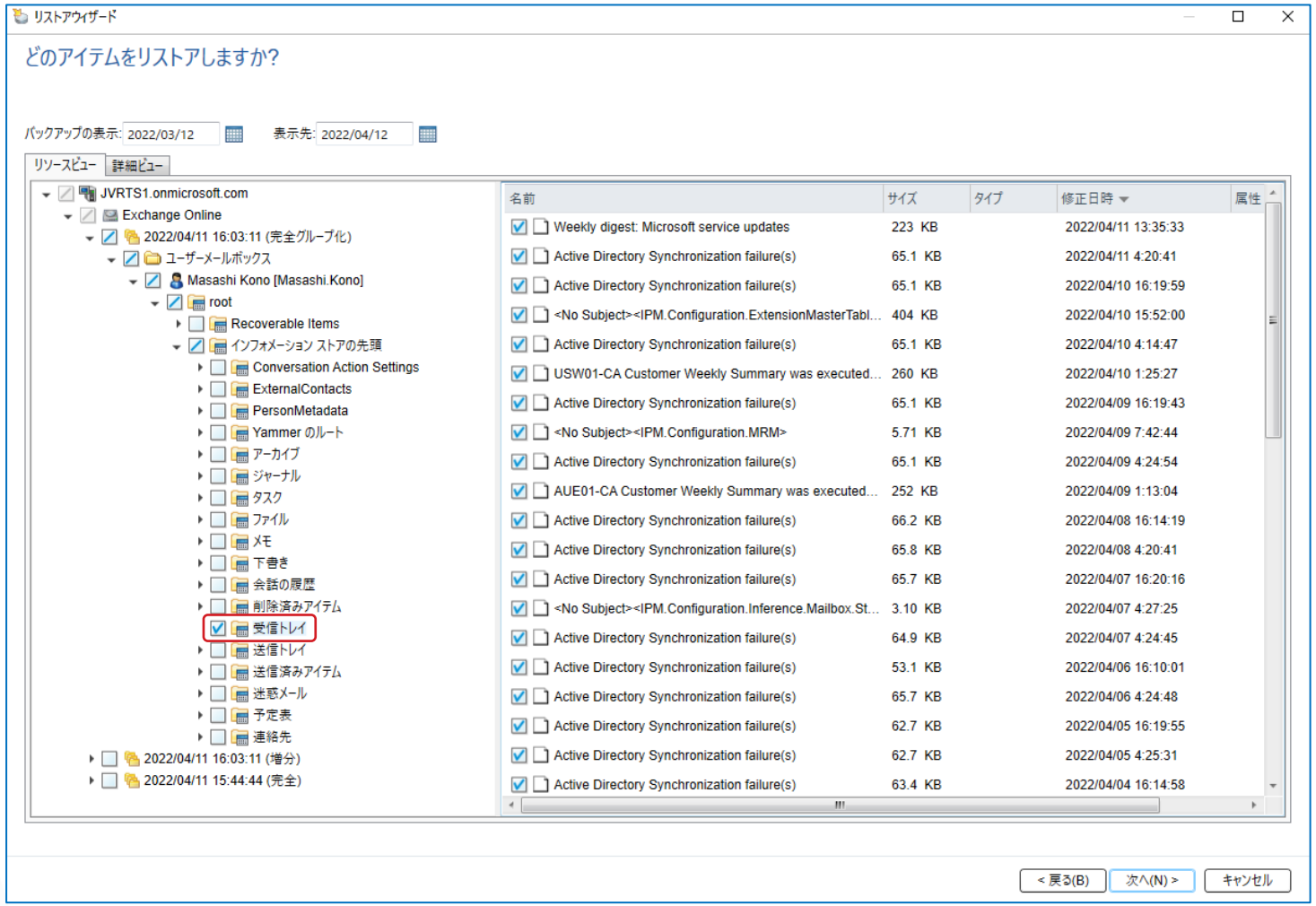
バックアップセット

ローカル重複排除用ディスクストレージ 詳細

サーバー	リソース	バックアップ時刻	バックアップ方式	ストレージ	有効期限	サイズ	保持	保持理由
JVRTS1.ONMICROSOFT.COM	O365Exchange	2022/04/11 16:03:11	完全	重複排除用ディスクストレージ	2022/04/25 17:02:55	84.6 MB	システム定義	完全ジョブの統合用に保持
JVRTS1.ONMICROSOFT.COM	O365Exchange	2022/04/11 16:03:11	増分	重複排除用ディスクストレージ	2022/04/18 16:03:23	33.1 KB		
JVRTS1.ONMICROSOFT.COM	O365Exchange	2022/04/11 15:44:44	完全	重複排除用ディスクストレージ	2022/04/18 15:45:23	84.6 MB		

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

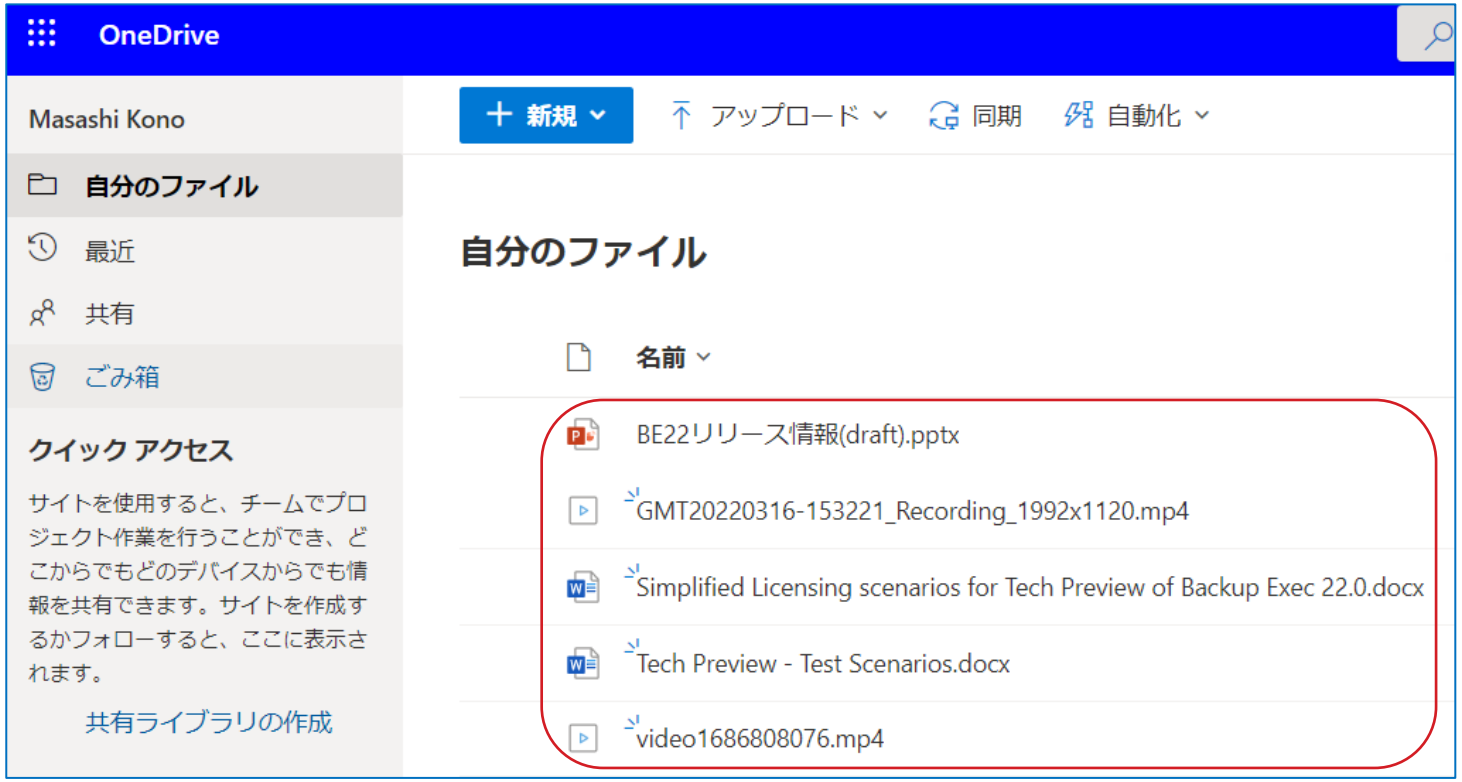
完全統合バックアップからのリストア

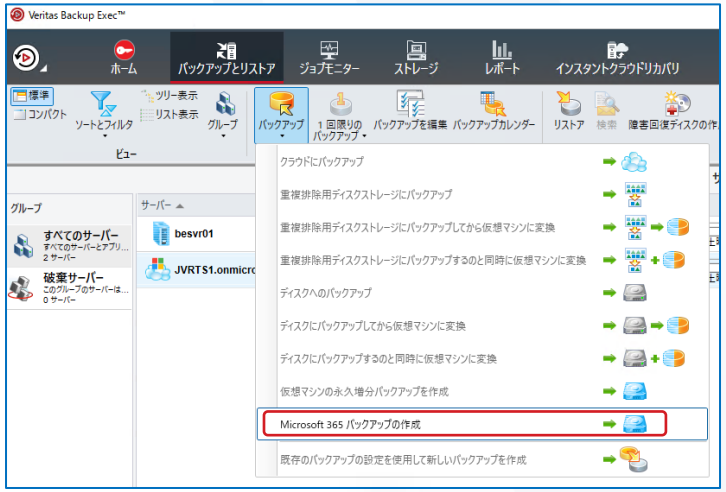


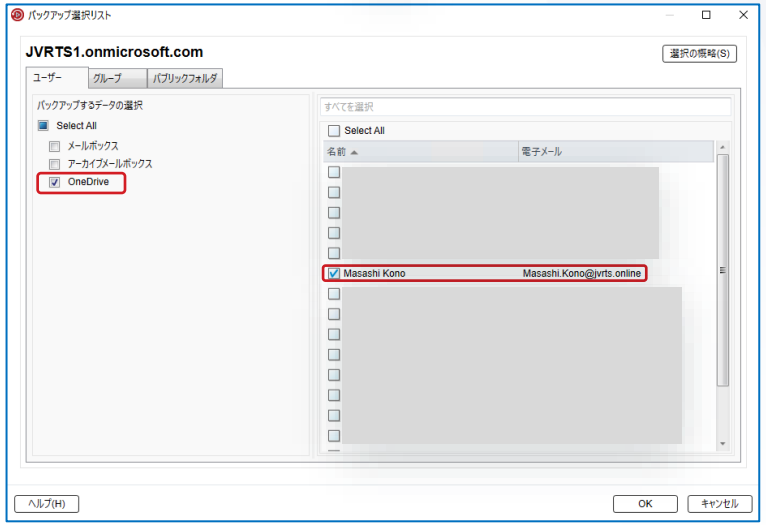
- 完全グループ化（統合したフル）にも「テストメール」が削除されていることが確認できます（増分の段階で削除したため）。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

OneDriveのバックアップ





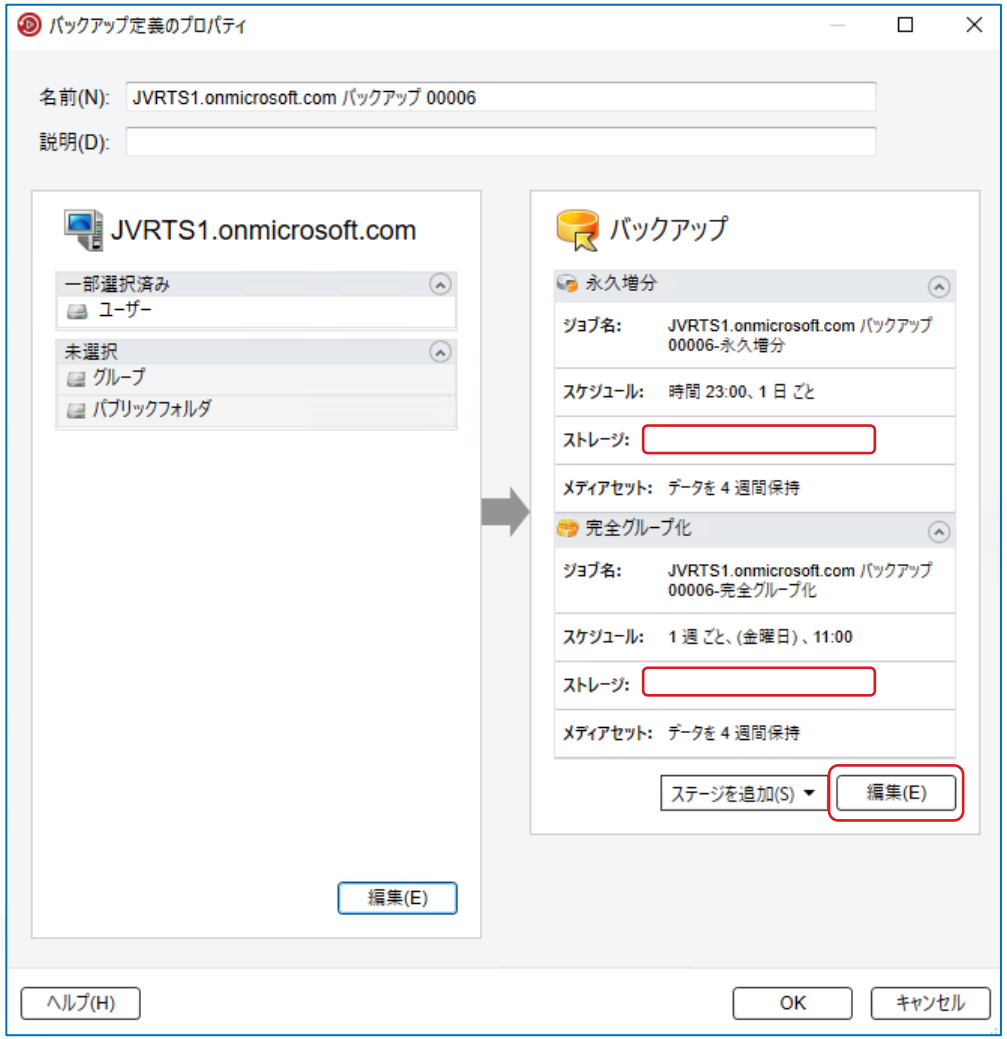


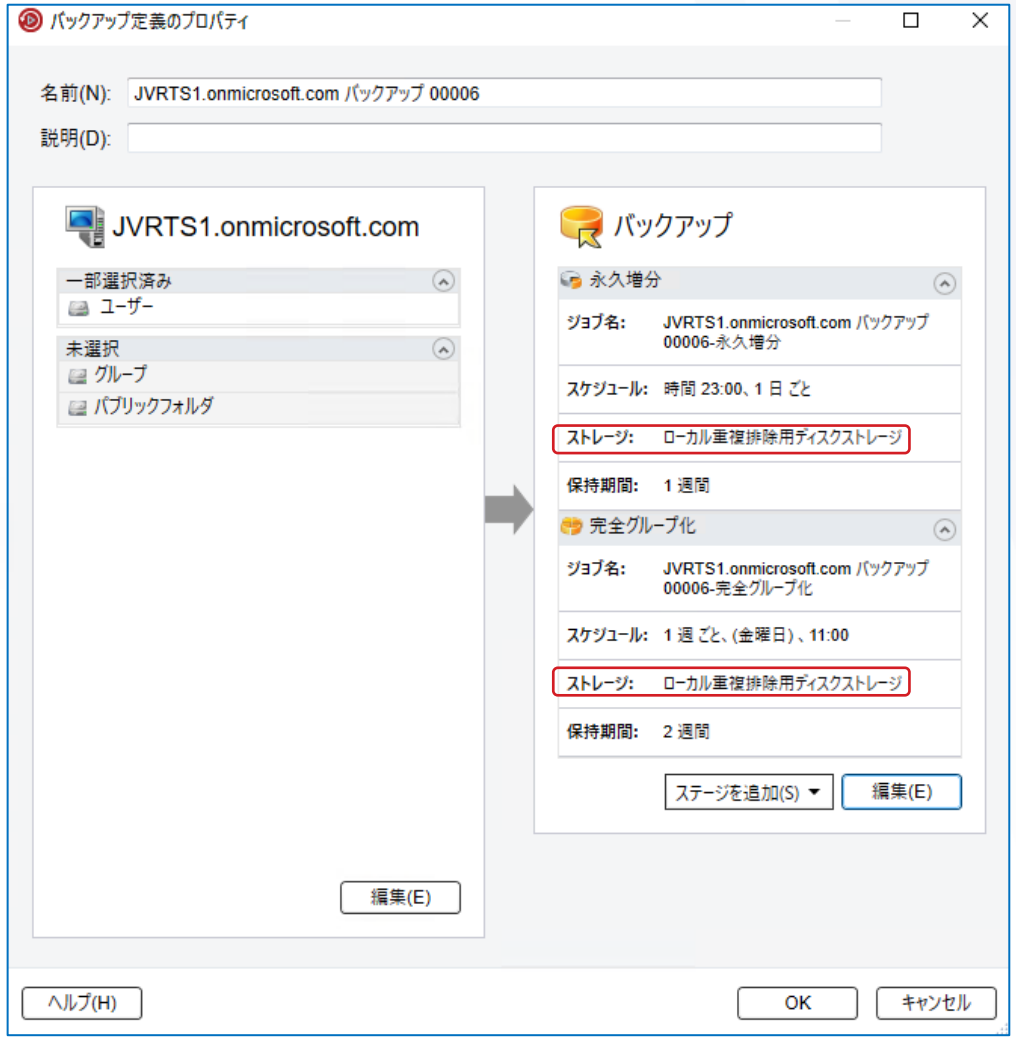
- OneDriveのバックアップの例をご紹介します。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

OneDriveのバックアップ

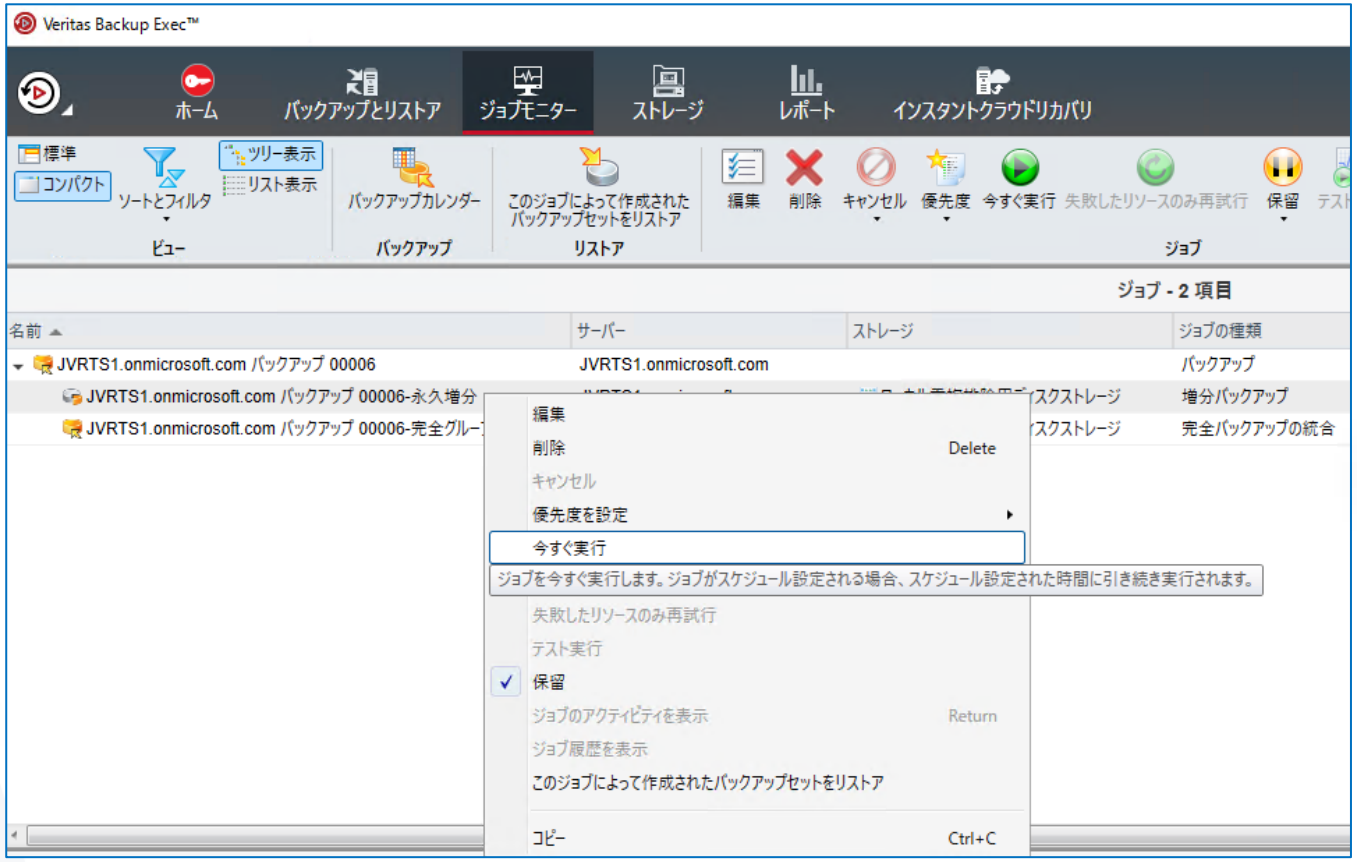
- OneDriveのバックアップの保存先に、先ほど作成した重複排除ディスクストレージを設定しておきます。





Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

OneDriveのバックアップ



- ジョブが作成されます。直ちに実行してみます。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

OneDriveのバックアップ

ジョブ履歴 - 6 項目

名前	サーバー	ストレージ	ジョブの種類	ジョブの状態	進捗率	開始時刻	終了時刻	経過時間	バイト数	スループット
JVRTS1.onmicrosoft.com バックアップ 00006-永久増分	JVRTS1.onmi...	ローカル重複排除用ディスクストレージ:1	バックアップ	成功	100%	2022/04/12 13:07:54	2022/04/12 13:09:35	00:01:41	207 MB	388.00 MB/分

すべてのストレージ

ローカル重複排除用ディスクストレージ 詳細

ジョブ

ジョブ履歴

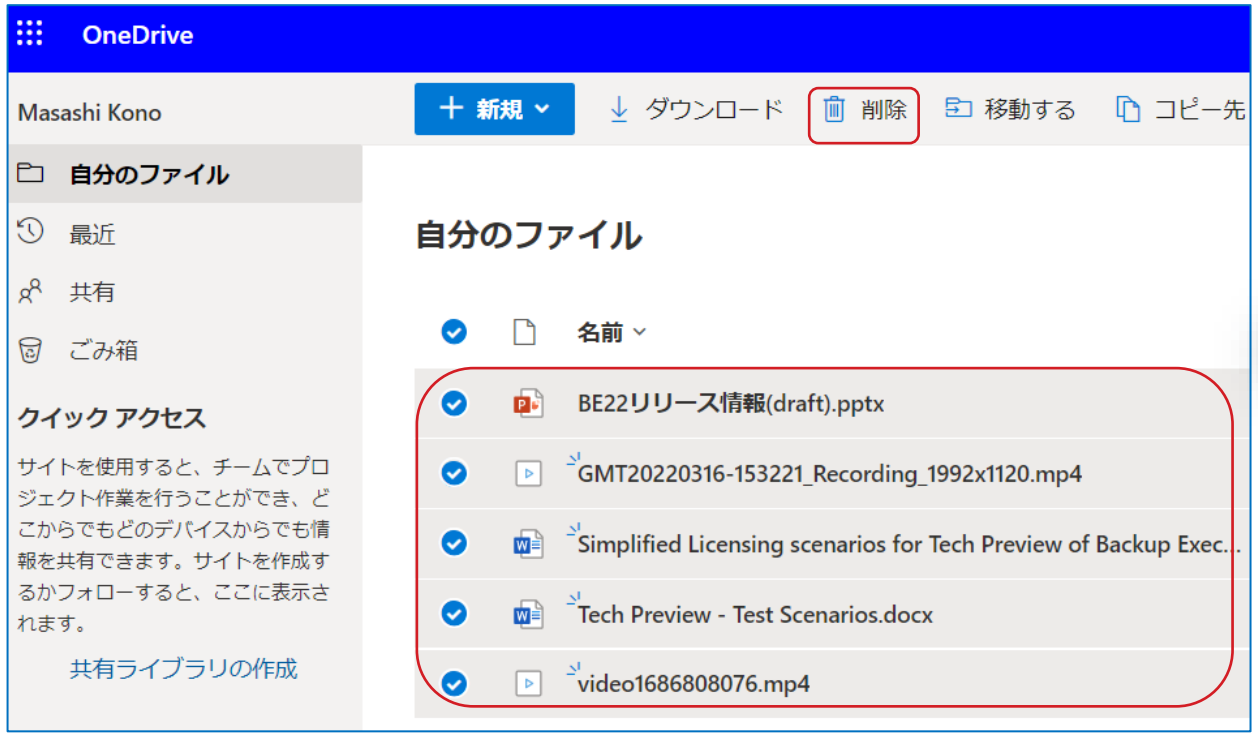
バックアップセット

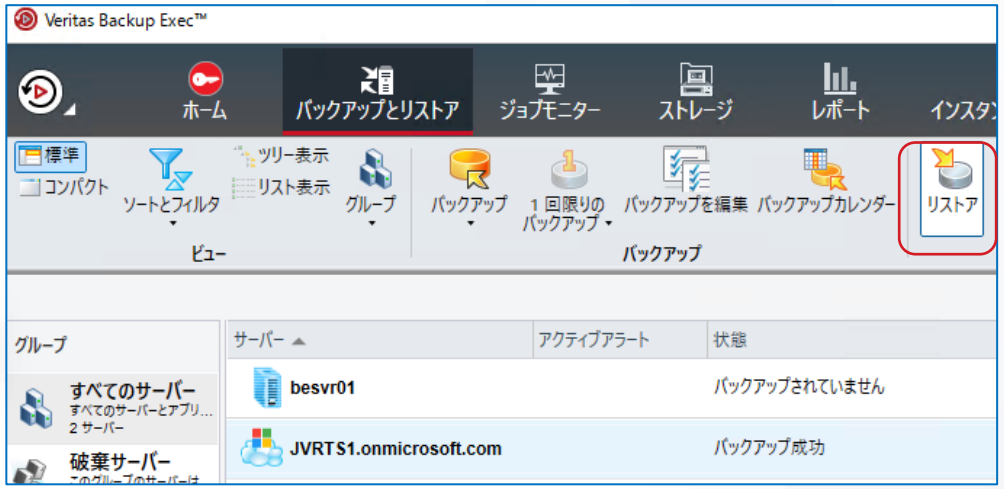
サーバー	リソース	バックアップ時刻	バックアップ方式	ストレージ	有効期限	サイズ	保持	保持理由
JVRTS1.ONMICROSOFT.COM	O365OneDrive	2022/04/12 13:08:53	完全	重複排除用ディスクストレージ	2022/04/19 13:09:32	207 MB	システム定義	完全ジョブの統合用に保持
JVRTS1.ONMICROSOFT.COM	O365Exchange	2022/04/11 16:03:11	完全	重複排除用ディスクストレージ	2022/04/25 17:02:55	84.6 MB	システム定義	完全ジョブの統合用に保持
JVRTS1.ONMICROSOFT.COM	O365Exchange	2022/04/11 16:03:11	増分	重複排除用ディスクストレージ	2022/04/18 16:03:23	33.1 KB		
JVRTS1.ONMICROSOFT.COM	O365Exchange	2022/04/11 15:44:44	完全	重複排除用ディスクストレージ	2022/04/18 15:45:23	84.6 MB		

- バックアップが完了するとこのように表示されます。

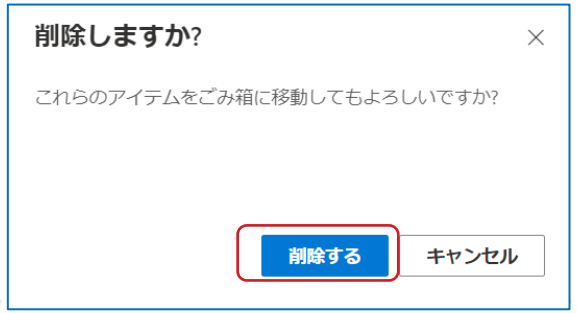
Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

OneDriveのリストア



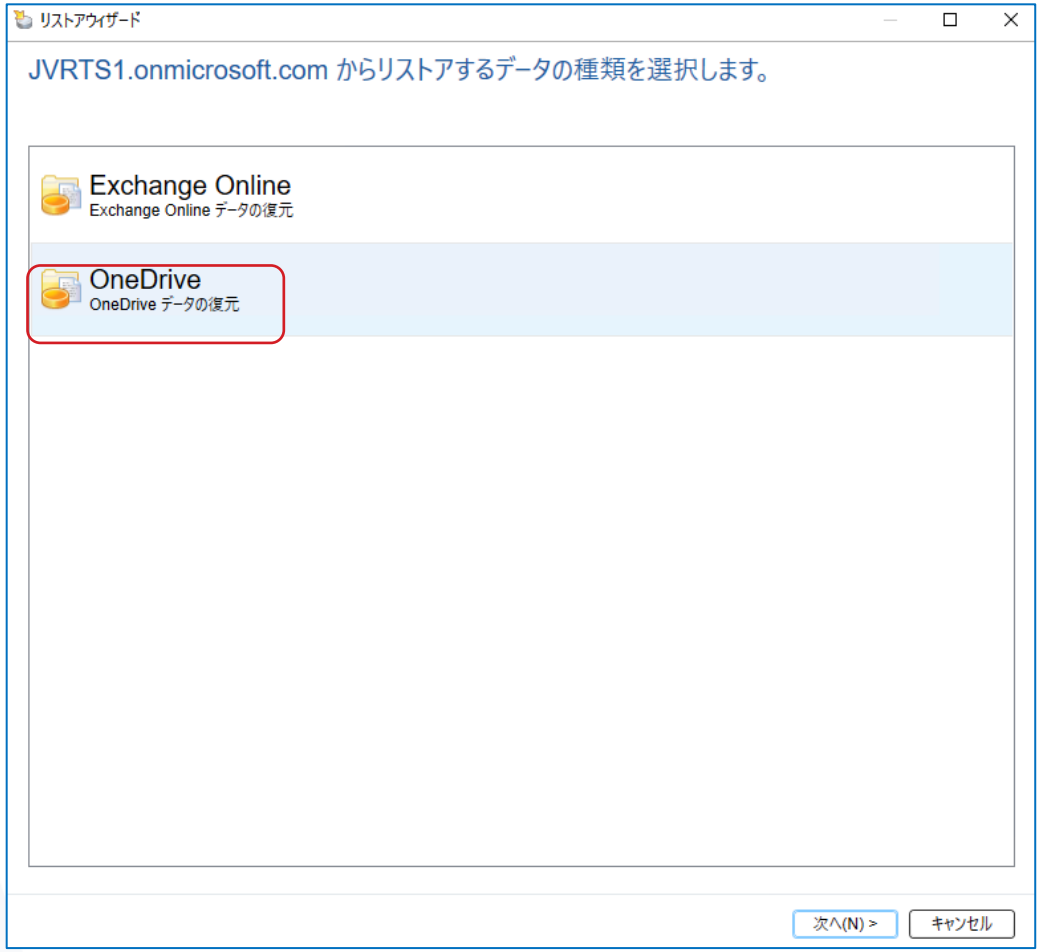


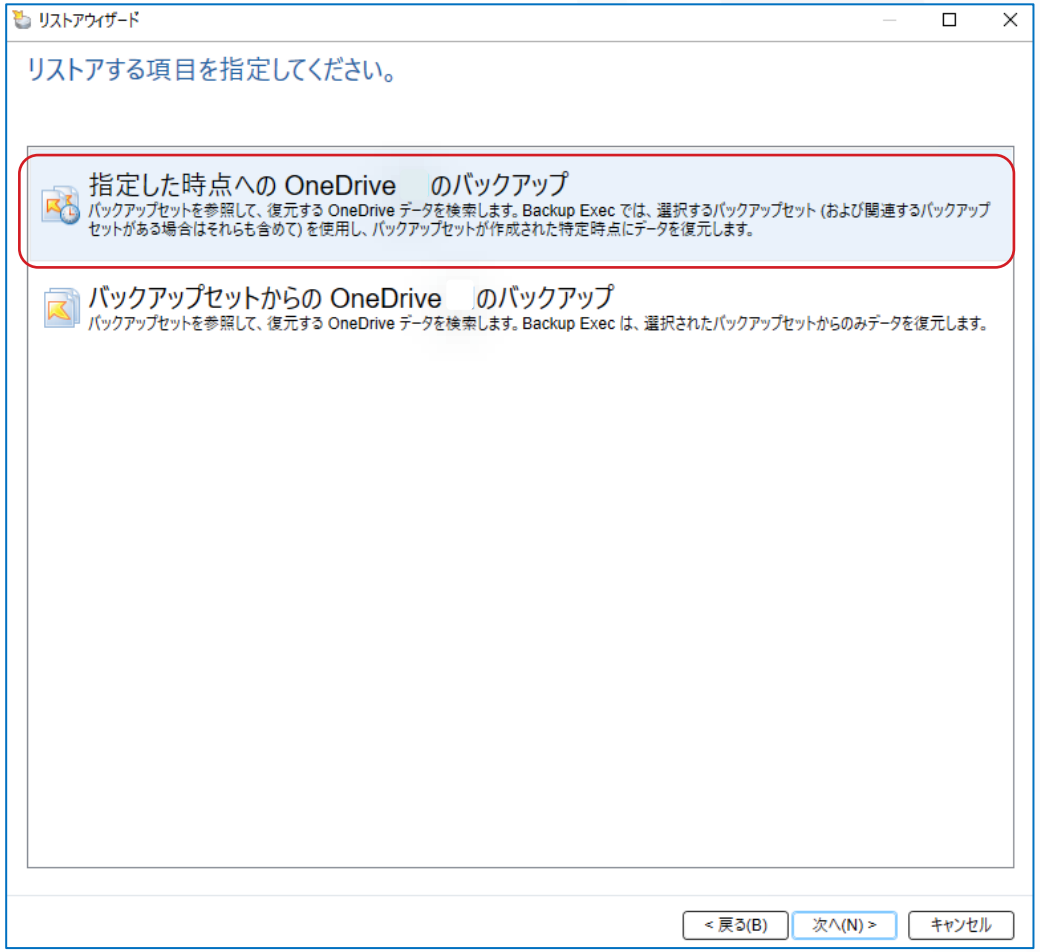
- リストアを行いますので、その前にOneDrive上のファイルを削除します。



Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

OneDriveのリストア

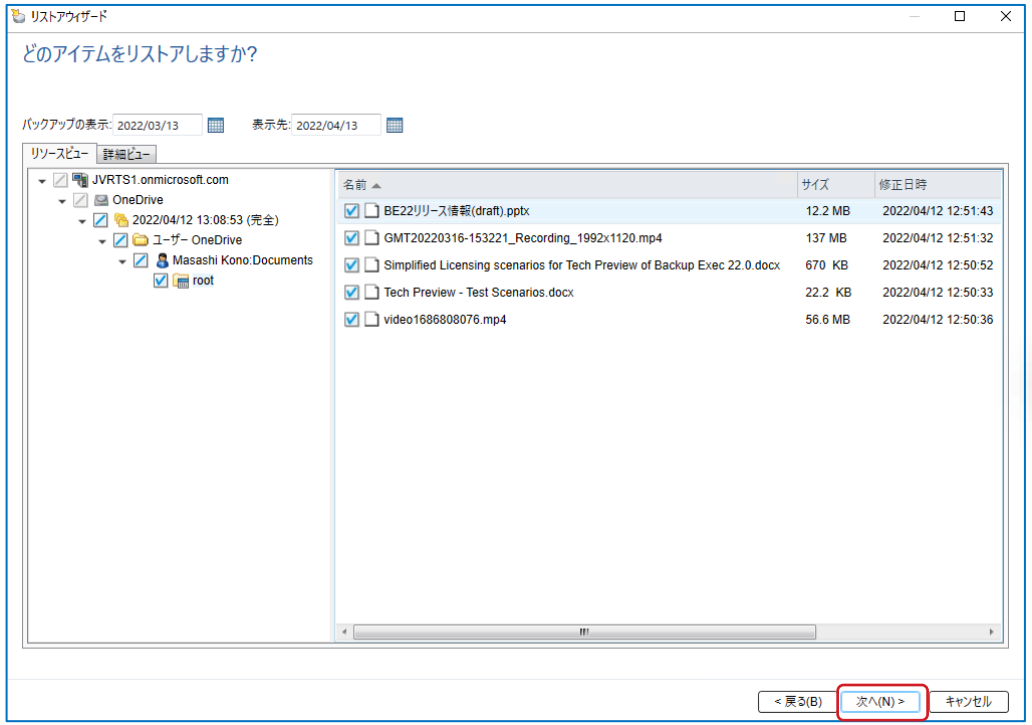


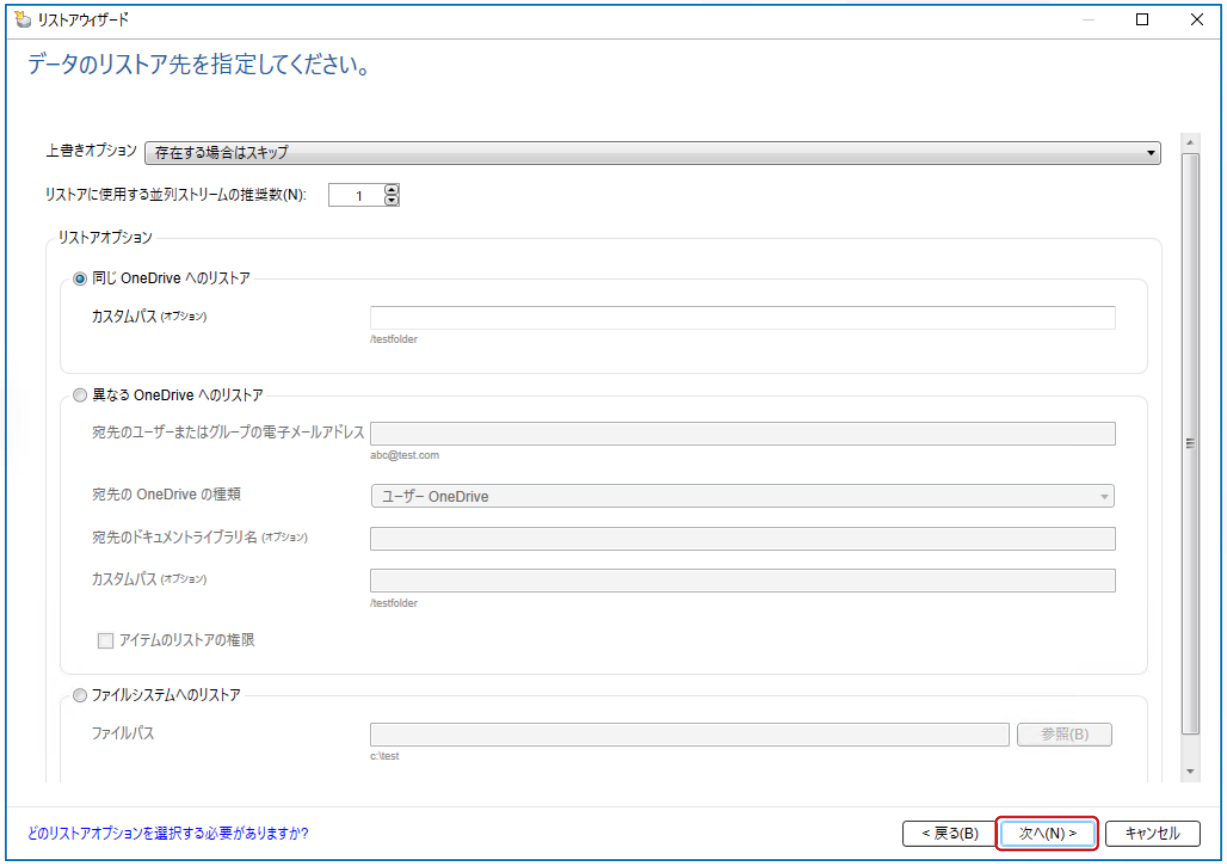


※バックアップを1回でも行わないと、ここの一覧にアプリケーションが表示されません。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

OneDriveのリストア

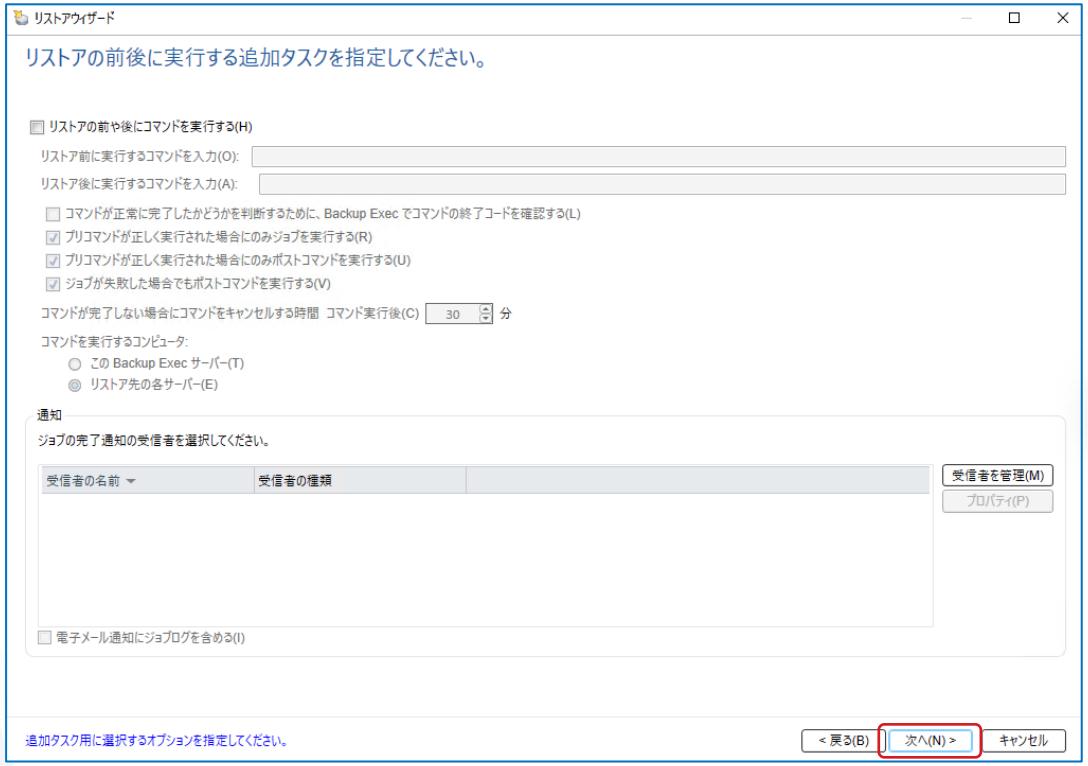


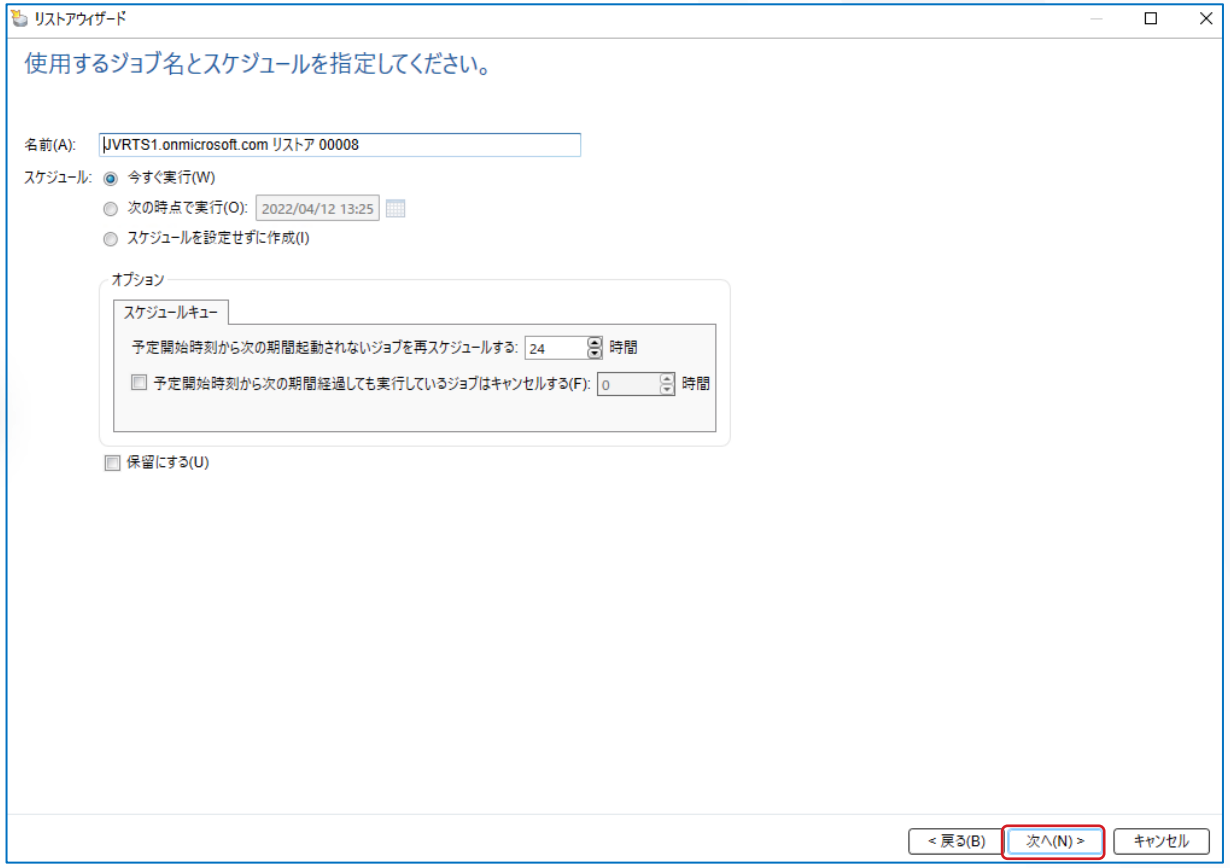


- バックアップセットを選んで、リストアしたいファイルを選択します。今回は、先ほど削除したファイルを選択します。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

OneDriveのリストア

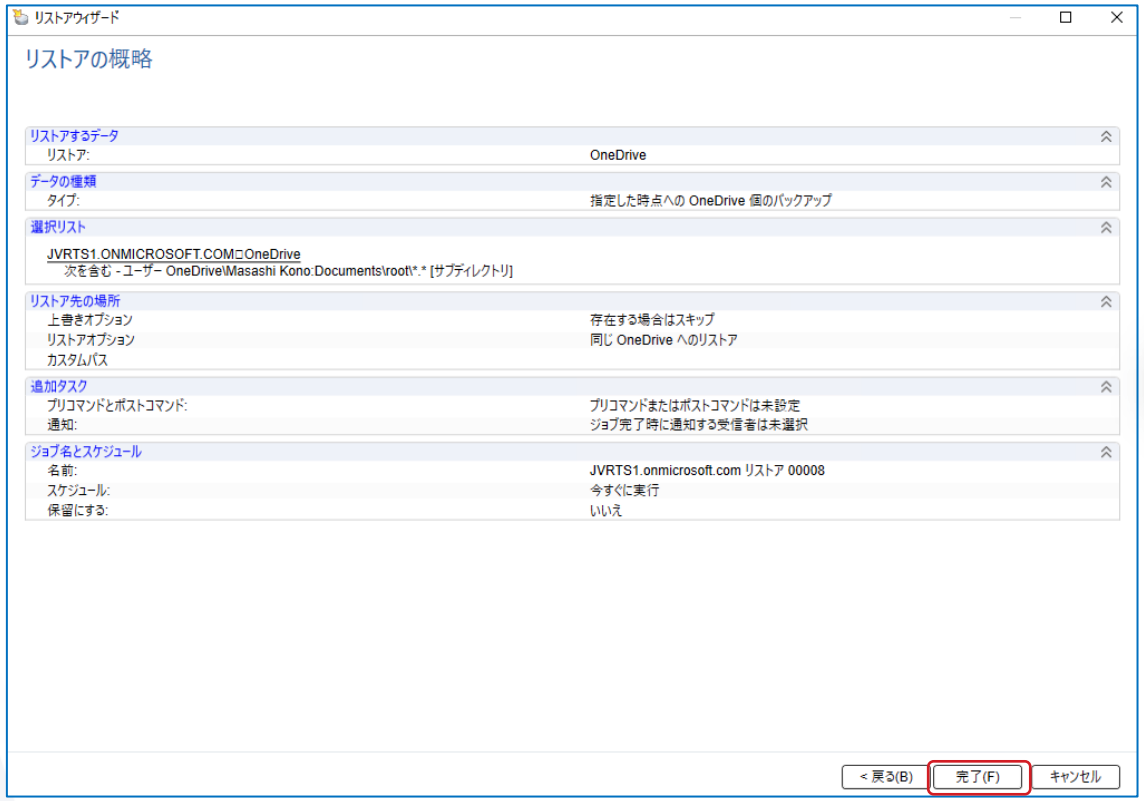




- ここからは、従来通りの設定画面です。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

OneDriveのリストア



- 最後に概略を確認して、「完了」をクリックすると、リストアが開始します。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

OneDriveのリストア

ジョブ履歴 - 7 項目

名前	サーバー	ストレージ	ジョブの種類	ジョブの状態	進捗率	開始時刻	終了時刻	経過時間	バイト数	スループット
JVRTS1.onmicrosoft.com リストア 00009	JVRTS1.onmi...	ローカル重複排除用ディスクストレージ:1	リストア	成功	100%	2022/04/12 14:10:46	2022/04/12 14:11:38	00:00:52	207 MB	388.00 MB/分

ジョブログ

1 / 1 ジョブログ

ジョブ履歴 ジョブログ

ジョブの情報

ジョブサーバー: BESVR01
ジョブ名: JVRTS1.onmicrosoft.com リストア 00009
ジョブの開始日時: 2022年4月12日、14:10:46
ジョブの種類: リストア
ジョブログ: BEX_BESVR01_00018.xml

ジョブ - リストア

サーバー - BESVR01

セットの情報 - SCF::¥¥JVRTS1.onmicrosoft.com{404bc57f-d886-4004-a3ab-54b3dc434e76}¥O365Family¥O365OneDrive

ジョブの完了状態

ジョブの終了日時: 2022年4月12日、14:11:38
完了状態: 成功

名前を付けて保存(A) 印刷(P) 検索(F)

ヘルプ(H) 閉じる

OneDrive 検索

Masashi Kono

新規 アップロード 同期 自動化

自分のファイル
最近
共有
ごみ箱

クイック アクセス

サイトを使用すると、チームでプロジェクト作業を行うことができ、どこからでもどのデバイスからでも情報を共有できます。サイトを作成するかフォローすると、ここに表示されます。

共有ライブラリの作成

自分のファイル

名前	更新日時
BE22リリース情報(draft).pptx	約 1 時間前
GMT20220316-153221_Recording_1992x11...	約 1 時間前
Simplified Licensing scenarios for Tech Prev...	約 1 時間前
Tech Preview - Test Scenarios.docx	約 1 時間前
video1686808076.mp4	約 1 時間前

- リストアが完了すると、このように表示されて、先ほど削除したファイルがOneDriveにリストアされていることが確認できます。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

Veritas **Backup Exec 22**

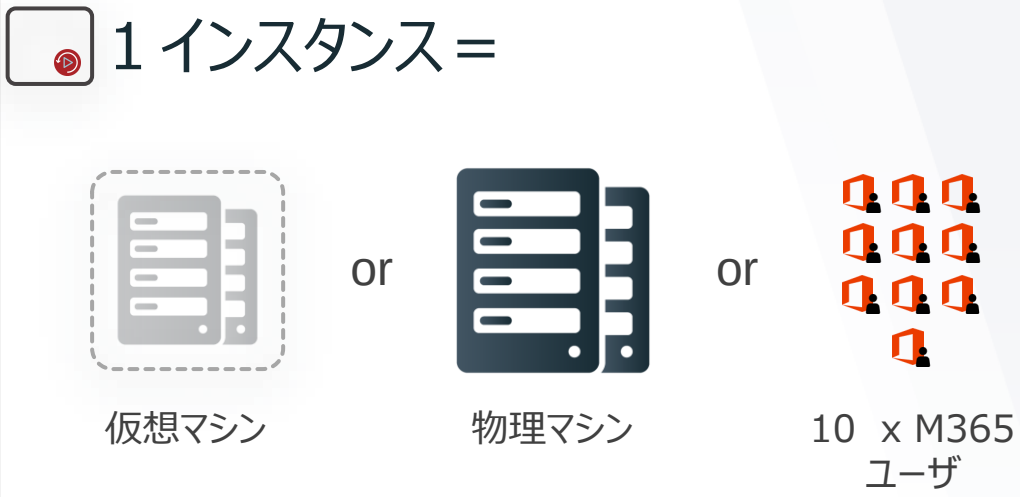
Backup Execのシンプルライセンス

 Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

Veritas Backup Exec 22

Backup Execのシンプルライセンス

- **Backup Execのシンプルライセンス**は新たなサブスクリプションライセンスで、インスタンス（台数）をベースにしたライセンスです。
- Microsoft 365の保護を含むBackup Execのすべての製品機能が最初から有効となっています。
- １つのインスタンスは、1台の仮想マシンもしくは1台の物理マシンもしくはM365のユーザ10人分のバックアップに使えます。



Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

Veritas Backup Exec 22

Backup Execのシンプルライセンス

- ２種類のライセンス
  - Simple **Core Pack**ライセンス
  - Simple **Add on**ライセンス
- まずベースライセンスであるSimple **Core Pack**ライセンスを購入します。
- Simple **Core Pack**ライセンスには、以下のコンポーネント、権利が含まれています。
  - Backup Execサーバ
  - 5つのインスタンスの保護
  - M365のユーザー10人分の保護
- Simple **Core Pack**ライセンスは、Backup Execサーバに導入します。
  - サイト毎に最低1ライセンス必要

BE Simple **Core Pack**

Backup Exec サーバ

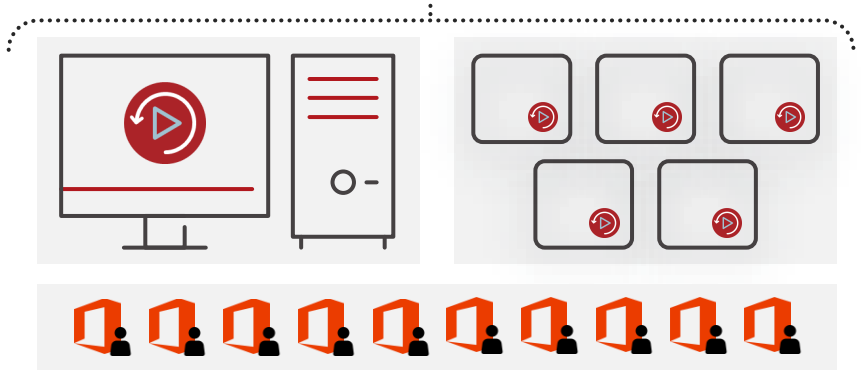
5 x インスタンス

Bonus!
10 x M365ユーザ

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

追加の保護が必要な場合は、**Simple Add On**ライセンスを購入します。

BE Simple **Core Pack**
(5インスタンス)



BE Simple **Add On**（1インスタンス)

BE Simple
Add On

- Simple **Add On**ライセンスには、
1インスタンスを保護する権利が含まれています。

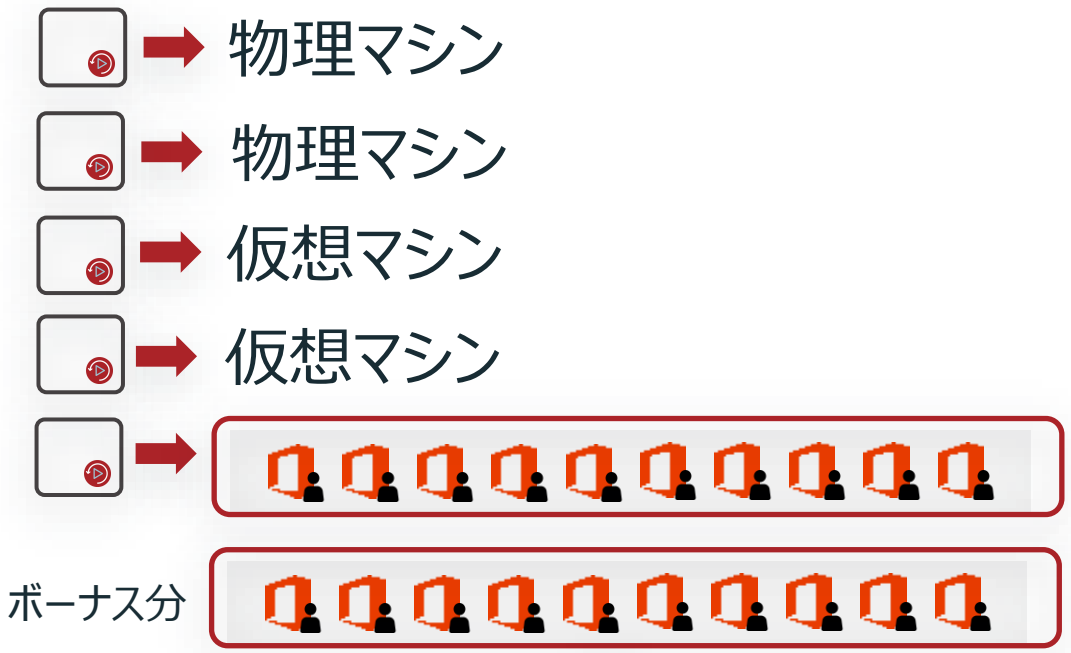
 Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

インスタンスの用途について

- Core Pack, Add onに含まれているインスタンスは、物理マシン、仮想マシンのバックアップに限らず、M365ユーザ10人分のバックアップとして使用することができます。
- インスタンスの用途は自由

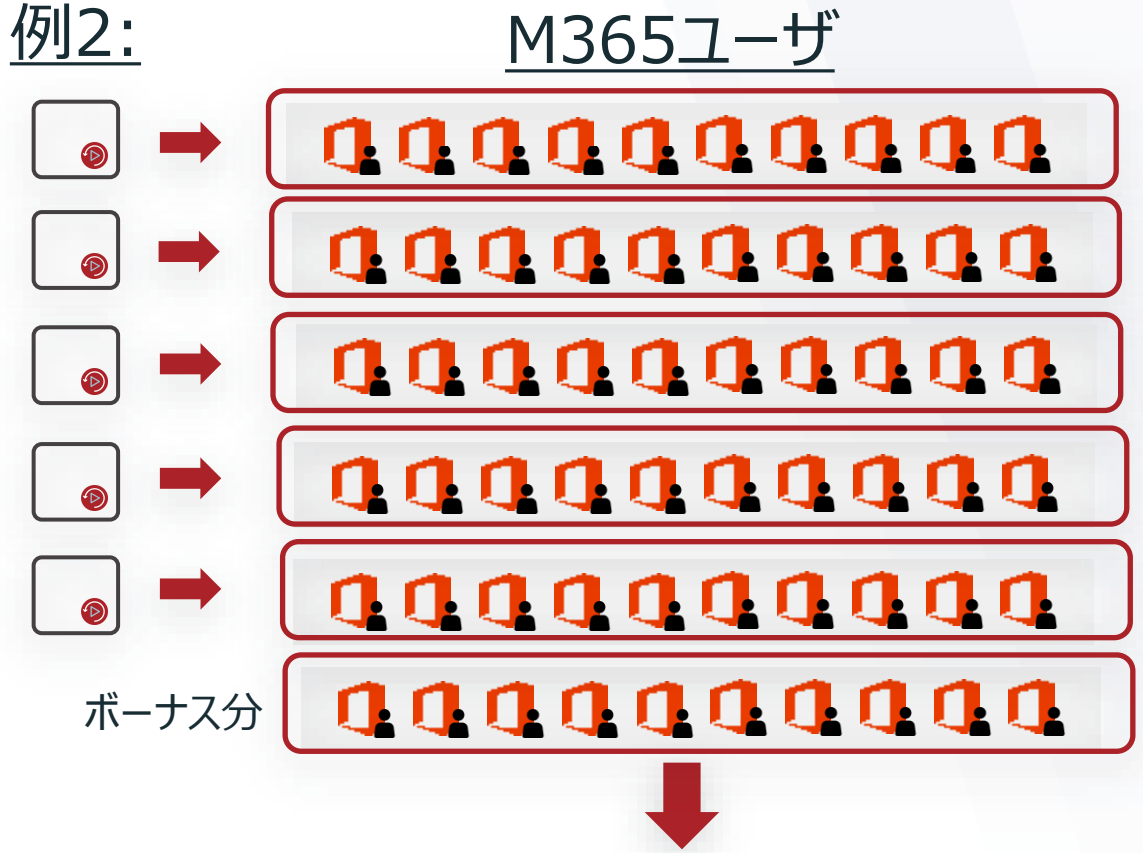
Simple Core Packの例:

例1:



物理マシン2台、仮想マシン2台、
M365ユーザ20人分のバックアップが可能

例2:



最大60ユーザ分のM365のバックアップが可能

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

インスタンスの用途について

Add onライセンスの例:

例1:

物理マシン

例2:

仮想マシン

例3:

M365ユーザ

- インスタンスの用途は、後から変更できます

  例: 当初は物理マシン → 後からM365の保護に

- 但し、一つのインスタンスを複数の用途で同時に使用することはできません。

  例: 物理と仮想マシンの同時使用

- Add onライセンスにはM365のボーナスインスタンスはありません。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

Veritas Backup Exec 22

Backup Execのシンプルライセンス

BE Simple

Backup Exec 22
ライセンス計算ツール

Backup Execのシンプルライセンスに必要なライセンス数をすぐに計算するWebベースのツールです。保護したいワークロードの数を入力するだけで、必要なライセンス数が表示されます。

Workload Inputs

M365 Users	Physical Devices	Virtual Machines
60	0	0

Required licenses

Core Packs	Add Ons
1	0

サンプル構成

60 x ユーザ

M365のテナント

60

計算ツールに入れる値

ライセンスツールの結果

こちらのサイトにあるツールは、Backup Exec 22のリリース後（6月6日以降）にアクセス可能となる予定です。

https://www.veritas.com/resources/be-simple-license-calculator

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

VERITAS

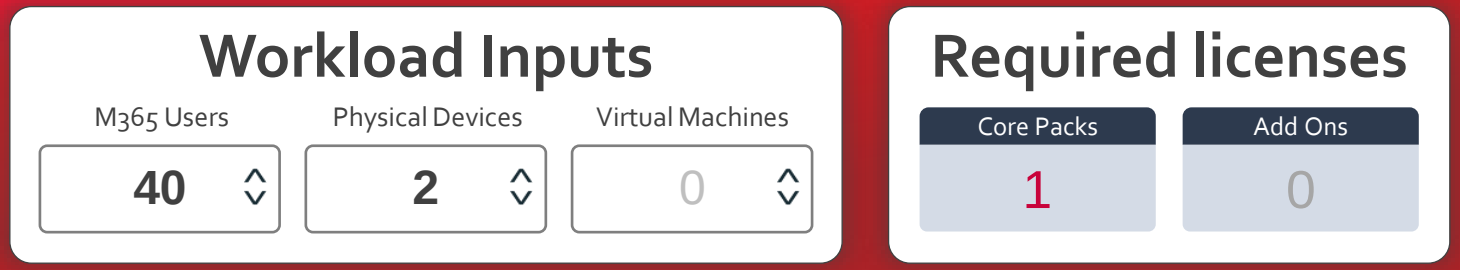
Veritas Backup Exec 22

Backup Execのシンプルライセンス

BE Simple

Backup Exec 22
ライセンス計算ツール

Backup Execのシンプルライセンスに必要なライセンス数をすぐに計算するWebベースのツールです。保護したいワークロードの数を入力するだけで、必要なライセンス数が表示されます。



ランセンスツールの結果

サンプル構成

計算ツールに入れる値

こちらのサイトにあるツールは、Backup Exec 22のリリース後（6月6日以降）にアクセス可能となる予定です。

https://www.veritas.com/resources/be-simple-license-calculator

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

VERITAS

Veritas Backup Exec 22

Backup Execのシンプルライセンス

BE Simple

Backup Exec 22
ライセンス計算ツール

Backup Execのシンプルライセンスに必要なライセンス数をすぐに計算するWebベースのツールです。保護したいワークロードの数を入力するだけで、必要なライセンス数が表示されます。

Workload Inputs

M365 Users	Physical Devices	Virtual Machines
60	2	7

Required licenses

Core Packs	Add Ons
1	9

ライセンスツールの結果

サンプル構成

計算ツールに入れる値

こちらのサイトにあるツールは、Backup Exec 22のリリース後（6月6日以降）にアクセス可能となる予定です。

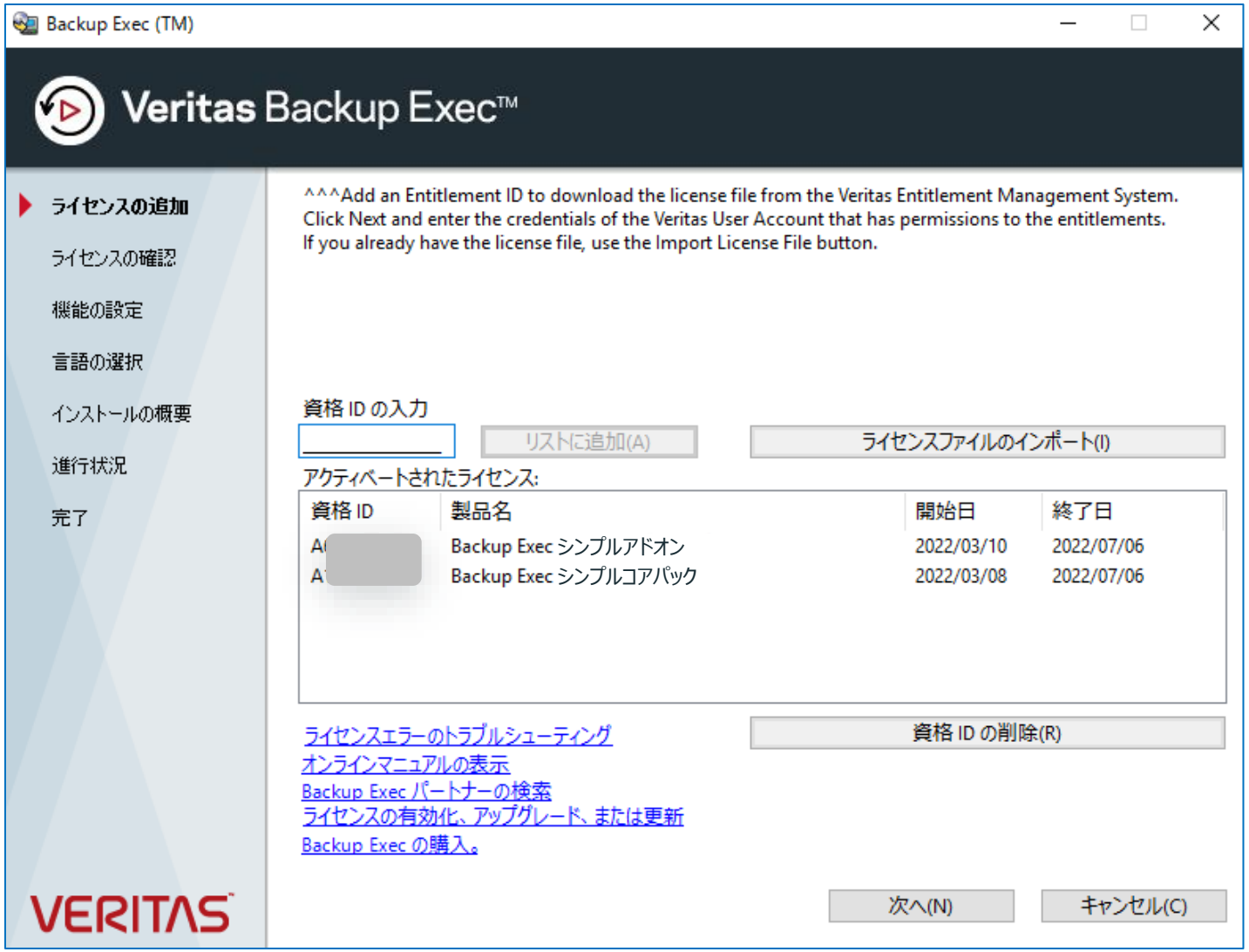
https://www.veritas.com/resources/be-simple-license-calculator

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

VERITAS

シンプルライセンスのアクティベート

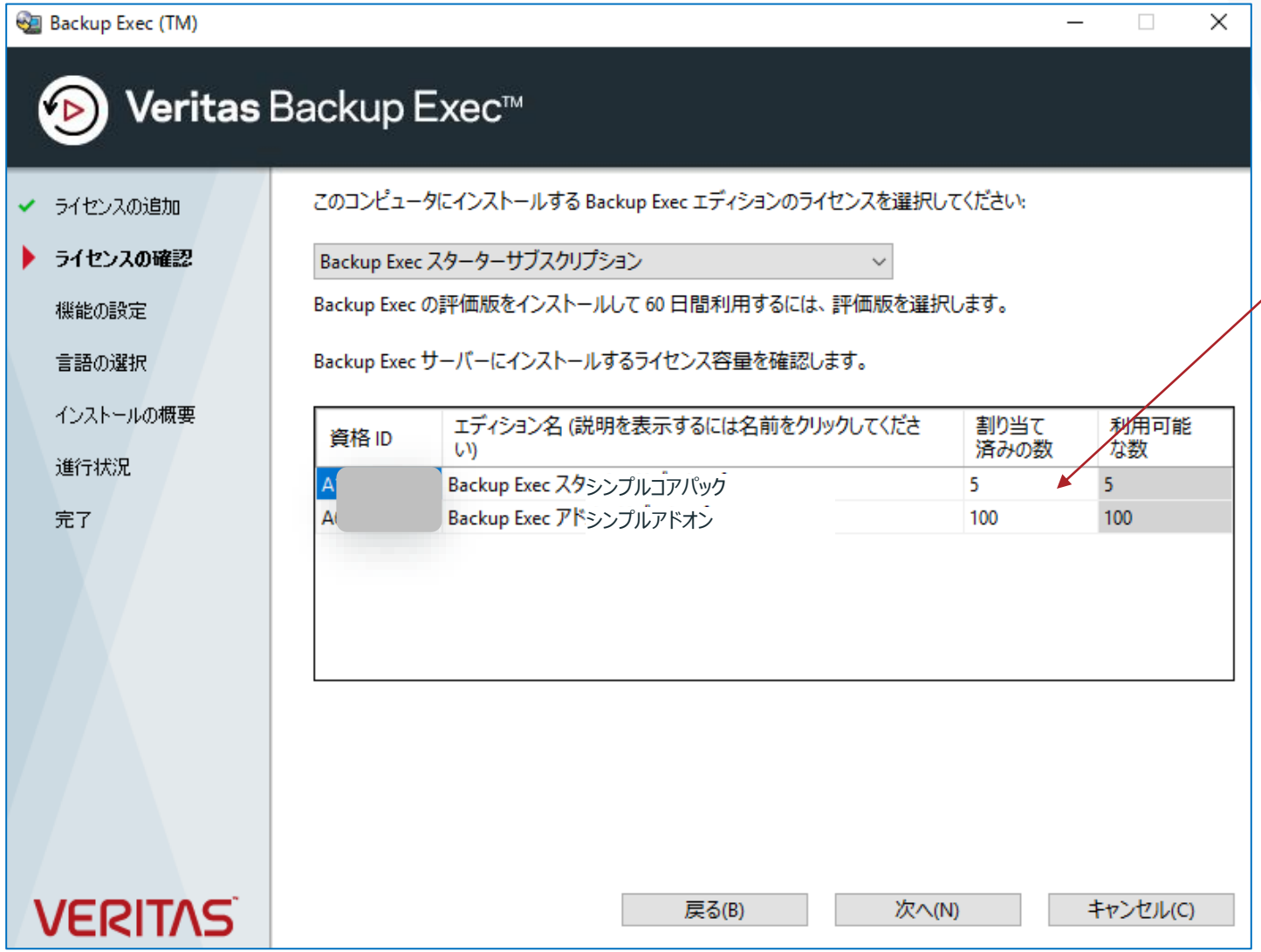
注）こちらの画面キャプチャーは、
正式版から取得したものではないため、
正式版と異なる場合があります。



Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

シンプルライセンスのアクティベート

注）こちらの画面キャプチャーは、
正式版から取得したものではないため、
正式版と異なる場合があります。

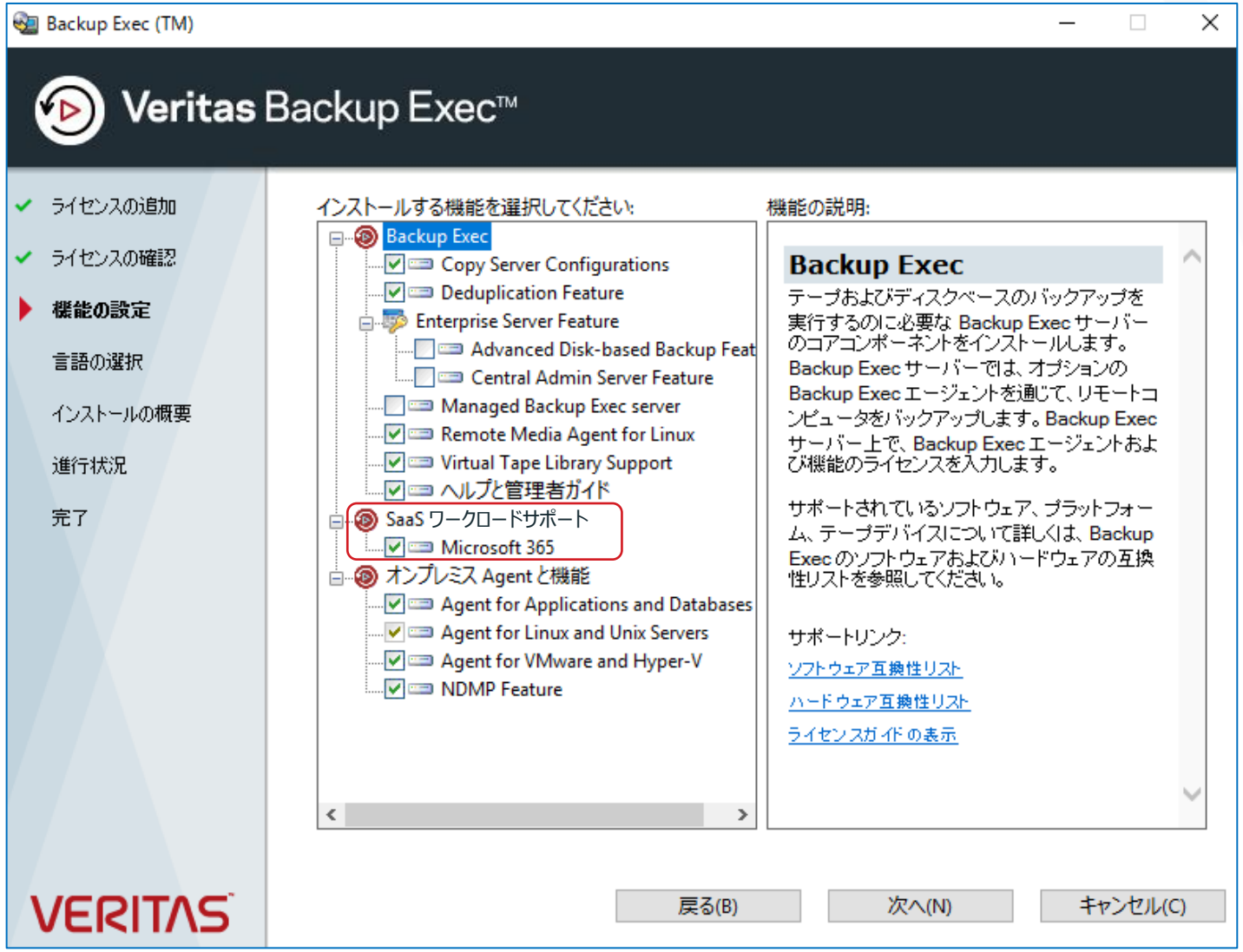


インスタンスを他のBEサーバに
割り当てることができます
例： BEサーバA:5インスタンス
BEサーバB:100インスタンス

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

シンプルライセンスのアクティベート

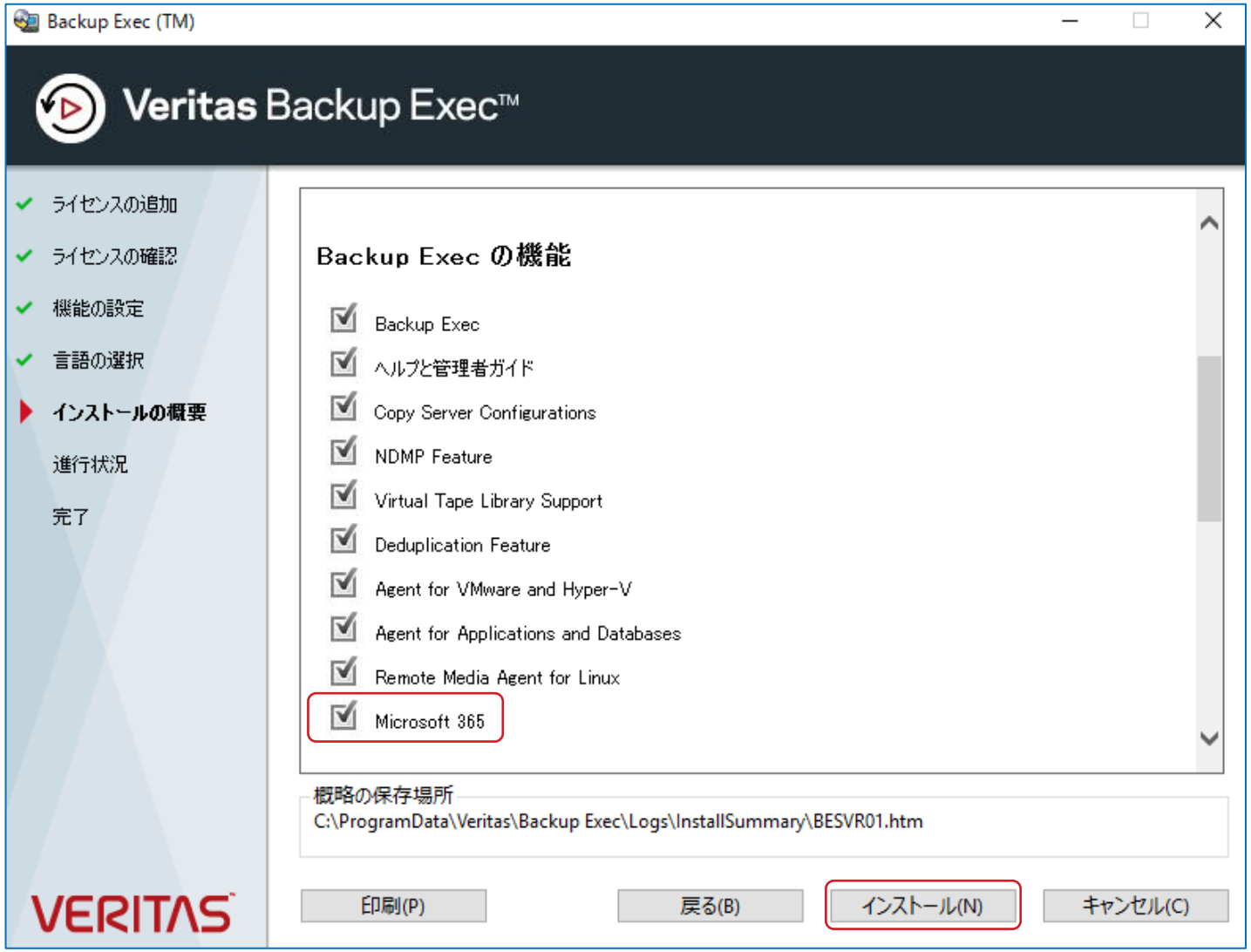
注）こちらの画面キャプチャーは、
正式版から取得したものではないため、
正式版と異なる場合があります。



Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

シンプルライセンスのアクティベート

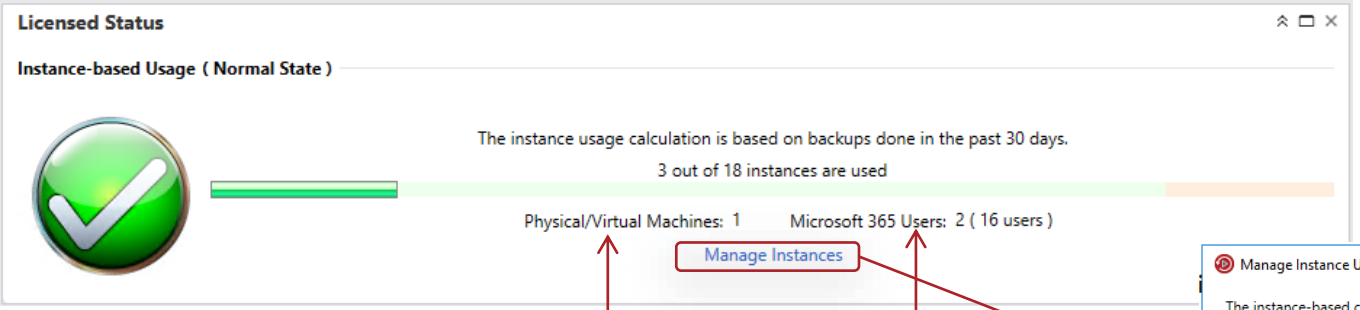
注）こちらの画面キャプチャーは、
正式版から取得したものではないため、
正式版と異なる場合があります。



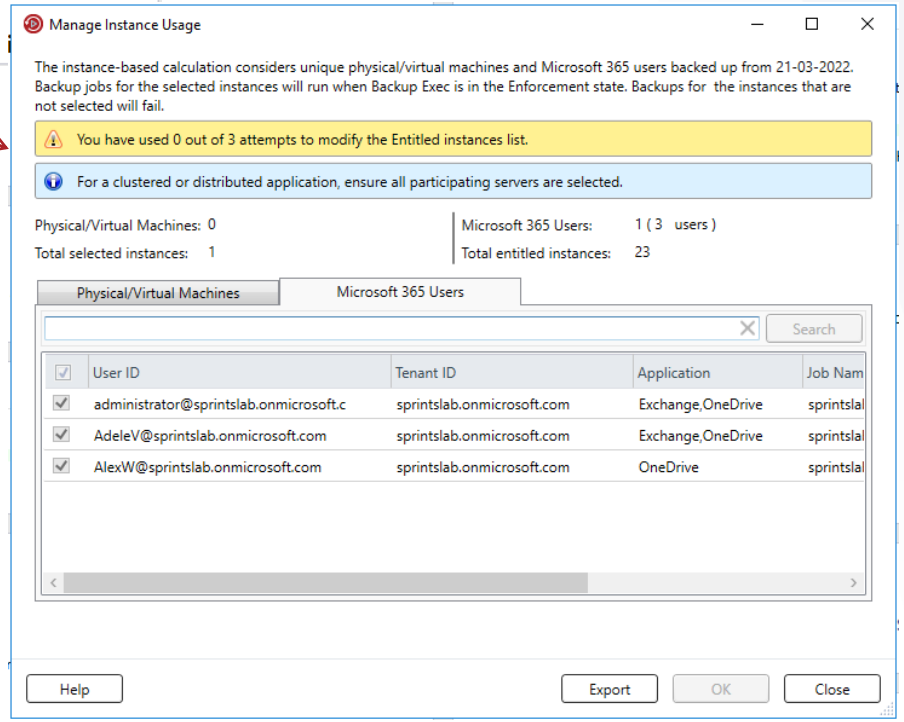
Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

ライセンスのステータス（Backup Exec管理コンソール）

注）こちらの画面キャプチャーは、
正式版から取得したものではないため、
英語表示となっています。



この例では、物理または仮想マシンが１台、
M365のユーザ 16人分（2インスタンス）の
バックアップがインスタンスを消費しています



さらに内訳を確認することができます
（こちらは、違うところから持ってきた画面キャプチャーです）

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

Backup Exec 22: シンプルライセンス (アップグレードパス)

新規のお客様

サブスクリプション

単体, V-Ray, B|S|Gの
永続ライセンスの新規購入
（来年春までの予定）*1

既存のお客様
単体ライセンス、
V-Ray、B|S|G

単体, V-Ray, B|S|Gの
ライセンス更新
（再来年春までの予定）*1

M365が必要な場合*2

BEサーバをわける

クロスグレード用型番
（準備中）

推奨

Backup Exec シンプルライセンス

サブスクリプション（12,24,36か月）、インスタンス課金

*1 販売を継続時期はあくまでも目安です。市場や販売の状況によっては変わる可能性もあります。

*2 従来のライセンス（単体、V-Ray, B/S/G）は、M365の保護には対応しておりません。必ず、シンプルライセンスが必要となります。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

＜参考＞シンプルライセンスの価格

サブスクリプションライセンス

製品名称	区分	ベーシックメンテナンス付		エッセンシャルサポート付	
		型番	メーカー希望小売り価格（税別）	型番	メーカー希望小売り価格（税別）
Simple Core Pack (5 instance)	新規（1年間）	32147-M0008	¥99,400	32149-M0008	¥108,000
Simple Add On (1 instance)	新規（1年間）	32148-M0008	¥16,600	32150-M0008	¥ 18,000

注) 2022年6月時点の1年間保守付きのCorporate価格です（税別）。製品仕様/価格などの内容は、予告無く変更される場合があります。
上記価格に記載の無い製品の価格等は、ご購入元/仕入れ元の販売店様、もしくは弊社購入前窓口ベリタスセールスインフォメーションセンターまでお問い合わせ下さい。

Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC

Veritas **Backup Exec 22**
まとめ

 Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC | CONFIDENTIAL

まとめ

Microsoft 365の保護

Microsoft 365のExchangeとOneDriveのデータ保護がBackup Execに完全に統合されました!

SharePointとTeamsは、次期リリースで対応予定

シンプルライセンス

- M365の保護だけでなく、すべての製品機能が最初から利用可能となっています。面倒なオプションの選択や選択漏れの心配はありません。
- すべての管理を一か所から、一つのコンソールできます。今まで慣れ親しんだ操作性を損なう心配はありません。まさにオールインワンのライセンスです！

これからの提案に是非、Backup Exec 22とシンプルライセンスをご検討ください！

 Copyright © 2022 Veritas Technologies LLC | CONFIDENTIAL

VERITAS

ありがとうございました！

Copyright © 2022 Veritas Technologies, LLC. All rights reserved.
This document is provided for informational purposes only and is not intended as advertising. All warranties relating to the information in this document, either express or implied, are disclaimed to the maximum extent allowed by law. The information in this document is subject to change without notice.